手の中の黄金、
魂の試練

クルアーンとハディースにおける恵みと試練としての富



Hj Che Alim Hj Che Haron
AK (Kelantan)
quranscience.my

© 2026 年 / 1448 AH Hj Che Alim Hj Che Haron AK (Kelantan) • quranscience.my • @QuranScienceMY
この電子書籍はムスリムのための無料版です ― 販売はできません。

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

手の中の黄金、魂の試練

クルアーンとハディースにおける恵みと試練としての富

وَٱعْلَمُوٓاْ أَنَّمَآ أَمْوَٰلُكُمْ وَأَوْلَٰدُكُمْ فِتْنَةٌ وَأَنَّ ٱللَّهَ عِندَهُۥٓ أَجْرٌ عَظِيمٌ

「あなたがたの財産と子女とは一つの試みであり、またアッラーはあなたがたへの最高の報奨を持つ方であることを知れ。」

戦利品章 8:28

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON
AK (KELANTAN)

quranscience.my | @QuranScienceMY

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の電子書籍。販売はできません。

謝辞

すべての称賛は、天と地の宝庫を所有し、御心のままに糧を広げ、また狭めて、しもべたちを試される御方アッラーに。現世が目の前に広げられてもなお質素に生きられたアッラーの使徒 ﷺ と、そのご家族、教友たちの上に、祝福と平安あれ。

この電子書籍を、愛する妻

ZAHARAH MOHD LATIF、

愛する子どもたち

MUHAMMAD HAFIZ, NOOR HAZWANI, ABDUL HAKIM, NOOR HIDAYAH, NOR AQILA と **NOR ATIQAH**、

そして義理の息子・娘たち

FAZILAH, MALEK, HANIN, FAIRIZAL と **FIRWAN** に捧げます。

アッラーが、私たちの手の中の富を残り続ける持ち株とし、私たちの魂を満足（カナーア）で豊かにし、この知識をイルムン・ユンタファウ・ビヒ、すなわち役に立つ知識としてくださいますように。

表紙について

表紙は、**マレーの村の夕暮れ**を写実的に、広く見渡した一枚である。広い空は**淡い金色**に染まり、日がまもなく沈むことを告げている。左側には、緑の屋根と**小さなミナレット**をもつ**高床式の木造モスク**が立ち、窓には明かりが灯りはじめ、ココヤシとバナナの木に囲まれている。村の中心にあるモスクは、財産も時間も心もアッラーへと還される場所、すなわち**信仰者の人生の中心**を象徴している。

右側の**砂の小道**には、白いコピア（帽子）、クリーム色のバジュ・ムラユ、濃い色のソンケットのサンピンを身に着けた**一人の老人**が立っている。その手には**小さな布の袋**がある。これこそ「**手の中の黄金**」、すなわちアッラーが試練として託された財産である（本題と第1章）。彼は、裸足で着古した服の**孤児の少年**が差し出す両手の中へ、**一枚の硬貨を落としている**。手から手へと渡るその硬貨は、「与えて蓄えられた」財産、すなわち**残り続ける富**を象徴している（第5章）。それはまた、アッラーが本当の栄誉を孤児を大切にすることと結びつけておられることにも通じる（第2章）。

空には、モスクの屋根のちょうど上に、**金色に輝く小さな天秤（ミーザーン）**が浮かんでいる。それは、すべての財産について「どこから得て、何に使ったか」が問われる審判の日の**清算**を思い起こさせる（第4章）。また、持つことと与えることの**均衡**、つまり吝嗇でも浪費でもない中道をも示している。**夕暮れ**は**人生の夕べ**、すなわち終わりへと近づく年月を象徴している。日が沈む前に、手の中の黄金を来世の持ち株に替える時なのである。下部の**金色の線**の入った**濃紺の帯**は、著者の名が置かれる土台である。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

手の中の黄金、魂の試練 — 戦利品章 8:28、『サヒーフ・ムスリム』2742

1. 富 — 試すための飾り — 洞窟章 18:46、騙し合い章 64:15、イムラーン家章 3:14、『サヒーフ・ブハーリー』6439、73、『サヒーフ・ムスリム』2564

2. 恵みが栄誉と取り違えられるとき — 暁章 89:15〜20、信者たち章 23:55〜56、サバア章 34:37、『サヒーフ・ブハーリー』3464、『サヒーフ・ムスリム』2963、2999

3. カールーン — 彼を飲み込んだ黄金 — 物語章 28:76〜82、中傷者章 104:1〜3、『サヒーフ・ブハーリー』3485、『サヒーフ・ムスリム』2578

4. マフシャルの野での四つの問い — 張り合い章 102:1〜8、『ジャーミウ・ティルミズィー』2417、『サヒーフ・ムスリム』1015、『サヒーフ・ブハーリー』2072

5. 残り続ける富 — イムラーン家章 3:92、偽信者たち章 63:10、識別章 25:67、『サヒーフ・ムスリム』2959、『サヒーフ・ブハーリー』6514、1461、1419、1442、1410

結び — 心が豊かなら、清算は軽い — 『サヒーフ・ブハーリー』6446、『サヒーフ・ムスリム』1054、2721、富を持つ者の心のチェックリスト

参考文献

支援と寄付

色の案内：緑の枠＝クルアーンの節、金色の枠＝ハディース、青い枠＝科学的知見、灰色の枠＝省察または引用。青い下線付きの伝承者名をクリックすると、sunnah.com のその伝承者のページが開きます。

手の中の黄金、魂の試練

人生の試練には二種類ある。一つ目は見分けやすい。病気、喪失、貧しさ、失敗。それがやって来ると、私たちはすぐに試されていることに気づき、手を挙げて祈り、赦しを乞い、力を求める。二つ目ははるかに見えにくい。それは**贈り物に包まれて**やって来るからである。昇給、繁盛する商売、大きな家、新しい車、増え続ける預金。この二つ目の試練が私たちを礼拝用の敷物の上で泣かせることはめったにない。むしろそれは、試されていること自体を**忘れさせて**しまう。

クルアーンは、私たちが忘れたままでいることを許さない。アッラーは明確で力強い言葉で、財産は恵みであるだけでなく、感謝する者と怠る者とをふるい分ける試練、すなわち**フィトナ**でもあることを思い起こさせておられる。

戦利品章 8:28

وَٱعۡلَمُوٓاْ أَنَّمَآ أَمۡوَٰلُكُمۡ وَأَوۡلَٰدُكُمۡ فِتۡنَةٞ وَأَنَّ ٱللَّهَ عِندَهُۥٓ أَجۡرٌ عَظِيمٞ ٢٨

あなたがたの財産と子女とは一つの試みであり、またアッラーはあなたがたへの最高の報奨を持つ方であることを知れ。

日本語訳：三田了一 — quran.com/8:28

この節の**フィトナ**という語は、アラブ人が純金と偽物を分けるために**黄金を火で焼いた**ことに由来する。財産はその火であり、私たちの魂こそ、その純度を試されている黄金である。イブン・カスィールは、アッラーがしもべたちを財産と子どもによって試されるのは、彼らが**感謝して従う**か、それともそれに**心を奪われて**与え主を忘れるかを見るためであると説明している。タフスィール・イブン・カスィール 8:28

この節の結びにも注目してほしい。**「アッラーはあなたがたへの最高の報奨を持つ方である」** まるでアッラーがこう言われているかのようである。今あなたの手の中にあるものに目を奪われてはならない。われの御許にあるものは、はるかに大きい

のだから、と。手の中の黄金は一時のものであり、アッラーの御許の報奨は永遠である。

アッラーの使徒 ﷺ は、現世を**甘い**と**緑豊か**という二つの言葉で見事に言い表し、そのあとに心を揺さぶる警告を添えられた。アッラーは私たちをそこに置かれ、**私たちがどのように行うかを見ておられる**のである。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2742 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ الْمُثَنَّى، وَمُحَمَّدُ بْنُ بَشَّارٍ، قَالاَ حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ جَعْفَرٍ، حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، عَنْ أَبِي مَسْلَمَةَ، قَالَ سَمِعْتُ أَبَا نَضْرَةَ، يُحَدِّثُ عَنْ أَبِي سَعِيدٍ الْخُدْرِيِّ، عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِنَّ الدُّنْيَا حُلْوَةٌ خَضِرَةٌ وَإِنَّ اللَّهَ مُسْتَخْلِفُكُمْ فِيهَا فَيَنْظُرُ كَيْفَ تَعْمَلُونَ فَاتَّقُوا الدُّنْيَا وَاتَّقُوا النِّسَاءَ فَإِنَّ أَوَّلَ فِتْنَةِ بَنِي إِسْرَائِيلَ كَانَتْ فِي النِّسَاءِ ». وَفِي حَدِيثِ ابْنِ بَشَّارٍ « لِيَنْظُرَ كَيْفَ تَعْمَلُونَ ».

日本語訳：

アブー・サイード・フドリー رضى الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「**本当に現世は甘く、緑豊かである。アッラーはあなたがたをそこで代理者（ハリーファ）とされ、あなたがたがどのように行うかを見ておられる。だから現世（の試練）に気をつけ、女性（の試練）に気をつけなさい。イスラエルの子孫の最初の試練は女性にあったのである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ムハンマド・イブン・ムサンナー と ムハンマド・イブン・バッシャール ← ムハンマド・イブン・ジャアファル（グンダル） ← シュウバ・イブン・ハッジャージュ ← アブー・マスラマ・サイード・イブン・ヤズィード ← アブー・ナドラ・ムンズィル・イブン・マーリク ← アブー・サイード・フドリー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、禁欲と心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝ズフド）、ハディース第 2742 番。

判定： サヒーフ（真正） — 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2742

味わえば甘く、見れば緑豊か。現世は心を惹きつけるように造られている。だからこそ試練なのである。もし現世が苦く、嫌悪すべきものなら、誰も誘惑されはしない。預言者 ﷺ は、私たちがそこで**ハリーファ**（代理者）とされたと言われた。**絶対的な所有者**ではなく、**管理を託された者**なのである。私たちの手にある財産は本当はアッラーの財産であり、一定の期間貸し与えられ、アッラーはそれを私たちがどう扱うかを見ておられる。

なぜ今この題名が大切なのか

私たちは、成功を数字で測る時代に生きている。月給、家の価値、車のブランド、フォロワーの数。広告は、幸せは分割払いで買えると教える。SNS は他人の贅沢を毎日見せつけ、自分の持っているものはいつも足りないように感じられる。このような中では、**豊かな者はアッラーに尊ばれた者**であり、**貧しい者はアッラーに辱められた者**だと思い込むことがとても容易である。しかしクルアーンは、その思い込みをはっきりと退けている。

同時に、イスラームは**富を敵視してはいない**。ウスマーン・イブン・アッファーンやアブドゥッラフマーン・イブン・アウフ رضي الله عنهما のような教友たちは裕福な人々であり、その富は楽園への架け橋となった。問題は、手の中にどれ**ほど**の富があるかではなく、その富が**どこに**置かれているかである。手の中か、それとも心の中か。手の中にある富は差し出すことができる。しかし心に巣くった富は、持ち主を支配してしまう。

本書は、試練としての富を五つの章でたどっていく。**試すための飾り**としての富、**恵みを栄誉のしるし**と取り違える誤り、自らの黄金に飲み込まれた**カールーン**の物語、避けることのできない**マフシャルの野での四つの問い**、そして最後に、最も大切なこととして、過ぎ去る富を**残り続ける富**に替える方法である。

注：本書のすべてのハディースには、sunnah.com の伝承者のページにリンクされた伝承経路を付し、その判定を正直に記した。科学的知見は、クルアーンを「証明」するためではなく、調和の証しとして紹介している。クルアーンの日本語訳は三田了一訳『日亜対訳 聖クルアーン』による。ハディース

と本文の日本語訳は著者側で作成したものである。本書はファトワーではなく、ザカート、遺言、相続などの個別の法的な問いは、資格あるムフティーまたは学者に尋ねていただきたい。

1. 富 — 試すための飾り

どの家にも飾りがある。美しいカーテン、花瓶、壁の額縁。飾りは家を見た目に美しくするが、飾りを掛けるためだけに家を建てる人はいない。家は住むために建てるものであり、飾りは付け足しにすぎない。クルアーンは、人生における富の位置をこのように描いている。

洞窟章 18:46

ٱلْمَالُ وَٱلْبَنُونَ زِينَةُ ٱلْحَيَوٰةِ ٱلدُّنْيَا ۖ وَٱلْبَٰقِيَٰتُ ٱلصَّٰلِحَٰتُ خَيْرٌ عِندَ رَبِّكَ ثَوَابًا وَخَيْرٌ أَمَلًا ﴿٤٦﴾

富と子女はこの世の生活の装飾である。だが永遠に残る善行こそは、主の御許では報奨において最も優れ、また希望（の基礎）としても最も優れたものである。

日本語訳：三田了一 — quran.com/18:46

アッラーは財産と子どもを現世の生活の**ズィーナ**、すなわち**飾り**と呼ばれた。飾りは美しいが、**色あせ**、**壊れ**、最後には**置き去りに**される。これに対して**アル＝バーキヤート・アッ＝サーリハート**（永続する善行）は、**報奨においてより良く**、**希望においてより良い**とされる。イブン・カスィールは、多くの初期の学者が、スブハーナッラー、ワルハムドゥリッラー、ワ・ラー・イラーハ・イッラッラー、ワッラーフ・アクバルといったズィクル、さらにはすべての善行がこれに含まれると考えたことを伝えている。タフスィール・イブン・カスィール 18:46

この節は飾りを捨てよと言っているのではない。**優先順位をつける**ことを教えているのである。飾りは飾りの場所に、善行は土台の場所に。問題が始まるのは、飾りが土台となり、土台が飾りとなるとき、つまり富が人生の目的となり、善行は暇なときにだけ行われるようになるときである。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

騙し合い章 64:15

إِنَّمَآ أَمۡوَٰلُكُمۡ وَأَوۡلَٰدُكُمۡ فِتۡنَةٞۚ وَٱللَّهُ عِندَهُۥٓ أَجۡرٌ عَظِيمٞ ١٥

あなたがたの富や子女は、一つの試みに過ぎない。アッラー、かれの御許に（だけ）偉大な報奨はある。

日本語訳：三田了一 — quran.com/64:15

騙し合い章では、同じ戒めがより強い言葉で繰り返される。**インナマー**、すなわち「**～にすぎない**」である。財産と子どもは試練に**すぎない**。この章の名『タガーブン』は、「損得が明らかになる日」を意味する。誰が本当に得をし、誰が欺かれていたかを人々が目にする日である。この世ではあふれる富によって得をしているように見えても、その富が一度も来世の持ち株にならなかったために、その日には損をした者となる人が少なくない。

なぜ富はこれほど人を惹きつけるのか

イムラーン家章 3:14

زُيِّنَ لِلنَّاسِ حُبُّ ٱلشَّهَوَٰتِ مِنَ ٱلنِّسَآءِ وَٱلۡبَنِينَ وَٱلۡقَنَٰطِيرِ ٱلۡمُقَنطَرَةِ مِنَ ٱلذَّهَبِ وَٱلۡفِضَّةِ وَٱلۡخَيۡلِ ٱلۡمُسَوَّمَةِ وَٱلۡأَنۡعَٰمِ وَٱلۡحَرۡثِۗ ذَٰلِكَ مَتَٰعُ ٱلۡحَيَوٰةِ ٱلدُّنۡيَاۖ وَٱللَّهُ عِندَهُۥ حُسۡنُ ٱلۡمَـَٔابِ ١٤

所有するものへの愛は、人間の目には美しく見える。婦女、息子、莫大な金銀財宝、（血統の正しい）焼印を押した馬、家畜や田畑。これらは、現世の生活の楽しみである。だがアッラーの御側こそは、最高の安息所である。

日本語訳：三田了一 — quran.com/3:14

この節は、人々に「**美しく見える**」六つのものを挙げている。女性、息子たち、**積み上げられた金銀の財宝**、焼き印を押した馬、家畜、そして耕作地である。アル＝カナーティール・アル＝ムカンタラ（山と積まれた財宝）という表現に注目してほ

しい。人は少しの金では満足せず、高く積み上げた金を求める。アッラーはこの節を、それらはみな「**現世の生活の楽しみ**」にすぎず、「**アッラーの御側こそは、最高の安息所である**」と思い起こさせて結ばれている。

富を愛することは恥ずべきことではない。それはアッラーが創られた本性の一部である。試されるのは、その愛の**度合い**である。アッラーの使徒 ﷺ は、その愛が抑えられないとき、人の魂がどれほど貪欲になるかを描かれた。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 6439 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ الْعَزِيزِ بْنُ عَبْدِ اللَّهِ، حَدَّثَنَا إِبْرَاهِيمُ بْنُ سَعْدٍ، عَنْ صَالِحٍ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، قَالَ أَخْبَرَنِي أَنَسُ بْنُ مَالِكٍ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « لَوْ أَنَّ لاِبْنِ آدَمَ وَادِيًا مِنْ ذَهَبٍ أَحَبَّ أَنْ يَكُونَ لَهُ وَادِيَانِ، وَلَنْ يَمْلأَ فَاهُ إِلاَّ التُّرَابُ، وَيَتُوبُ اللَّهُ عَلَى مَنْ تَابَ ».

日本語訳：

アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**もしアーダムの子が黄金の谷を一つ持っていたなら、彼は二つ目の谷を欲しがるであろう。彼の口を満たすものは土のほかにない。そしてアッラーは、悔い改める者の悔悟を受け入れられる。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブドゥルアズィーズ・イブン・アブドゥッラー・ウワイスィー ← イブラーヒーム・イブン・サアド ← サーリフ・イブン・カイサーン ← イブン・シハーブ・ズフリー ← アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝リカーク）、財産の試練について警戒すべきことの章、ハディース第 6439 番。

判定： サヒーフ（真正） ― ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:6439

黄金の谷が一つ。私たちの多くには想像もつかない額である。それでも貪欲な魂は二つ目の谷を欲しがる。このハディースは貧しい人の空想について語っているので

はない。**すでに豊かな人**が、なお飢えていることについて語っているのである。その飢えが止むのは、口が**墓の土**で満たされるときだけである。しかしこのハディースは絶望では終わらない。**「そしてアッラーは、悔い改める者の悔悟を受け入れられる。」** 貪欲は治すことができ、その扉は悔悟である。

科学的知見：すぐに「当たり前」になってしまう恵み

心理学者は、ある現象を**快楽順応**（ヘドニック・アダプテーション）と呼んでいる。新しいもの（より高い給料、より大きな家）を手に入れると、幸福感はしばらく高まるが、その新しい恵みが「当たり前」になるにつれて、ゆっくりと元の水準に戻ってしまう。そして私たちは、さらに大きな何かを探し始める。

ブリックマン、コーツ、ジャノフ＝ブルマン（1978 年）は古典的な研究で、高額の宝くじ当選者の一団を対照群と比べた。当選者は**幸福度がそれほど高いわけではなかった。**むしろ、日常の小さな喜びをあまり楽しめなくなっていた。これは「黄金の谷」のハディースが描く姿と調和している。富が増えても、魂が満たされるとは限らないのである。

限界： この研究は小規模（宝くじ当選者 22 人）で、1970 年代に行われたものである。その後の研究では、収入が幸福と関係していることも示されている（第 2 章参照）。したがってこの知見は、お金が大切でないという意味ではなく、**魂はすぐに恵みに慣れてしまう**ので、恵みを感じ続けるには感謝が必要だということを示している。

研究文献：

Brickman P, Coates D, Janoff-Bulman R (1978). Lottery winners and accident victims: is happiness relative? J Pers Soc Psychol 36(8):917–927. https://doi.org/10.1037/0022-3514.36.8.917

アッラーは財産を見られない

富が飾りであり試練にすぎないのなら、それはアッラーの御許での人の価値を測る物差しにはなりえない。アッラーの使徒 ﷺ ははっきりとこう言われた。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2564c 番

حَدَّثَنَا عَمْرٌو النَّاقِدُ، حَدَّثَنَا كَثِيرُ بْنُ هِشَامٍ، حَدَّثَنَا جَعْفَرُ بْنُ بُرْقَانَ، عَنْ يَزِيدَ بْنِ الأَصَمِّ عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم « إِنَّ اللَّهَ لاَ يَنْظُرُ إِلَى صُوَرِكُمْ وَأَمْوَالِكُمْ وَلَكِنْ يَنْظُرُ إِلَى قُلُوبِكُمْ وَأَعْمَالِكُمْ » .

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**本当にアッラーは、あなたがたの容姿や財産を見られるのではない。あなたがたの心と行いを見られるのである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アムル・ナーキド ← カスィール・イブン・ヒシャーム ← ジャアファル・イブン・ブルカーン ← ヤズィード・イブン・アサンム ← アブー・フライラ رضى الله عنه ← アッラーの使徒 ﷺ。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、善行・親族の絆・礼儀の書、ムスリムに不正を行うことの禁止の章、ハディース第 2564 番 c。

判定： サヒーフ（真正） — 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2564c

このハディースは魂を二つの病から解き放つ。豊かな者にとっては、**傲慢**の火を消す。あなたの財産は、アッラーの御許でのあなたの位を一寸も上げはしない。貧しい者にとっては、**劣等感**の火を消す。あなたの足りなさは、アッラーの御許でのあなたの価値を少しも下げはしない。見られるのは、その財産を扱う**心**と、そこから生まれる**行い**である。

競い合うにふさわしい富

しかしイスラームは警告だけで終わらない。アッラーの使徒 ﷺ は、富が正しい手にあるとき、それが高貴な意味で羨むに値するものとなりうることも示された。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 73 番

حَدَّثَنَا الْحُمَيْدِيُّ، قَالَ حَدَّثَنَا سُفْيَانُ، قَالَ حَدَّثَنِي إِسْمَاعِيلُ بْنُ أَبِي خَالِدٍ، عَلَى غَيْرِ مَا حَدَّثَنَاهُ الزُّهْرِيُّ، قَالَ سَمِعْتُ قَيْسَ بْنَ أَبِي حَازِمٍ، قَالَ سَمِعْتُ عَبْدَ اللَّهِ بْنَ مَسْعُودٍ، قَالَ قَالَ النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم « لاَ حَسَدَ إِلاَّ فِي اثْنَتَيْنِ رَجُلٌ آتَاهُ اللَّهُ مَالاً فَسُلِّطَ عَلَى هَلَكَتِهِ فِي الْحَقِّ، وَرَجُلٌ آتَاهُ اللَّهُ الْحِكْمَةَ، فَهُوَ يَقْضِي بِهَا وَيُعَلِّمُهَا ».

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・マスウード رضى الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「**羨んでよいのは二つの場合だけである。アッラーから財産を授かり、それを真理の道に使い尽くす人と、アッラーから英知（知識）を授かり、それによって裁き、それを教える人である。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：フマイディー ← スフヤーン・イブン・ウヤイナ ← イスマーイール・イブン・アビー・ハーリド ← カイス・イブン・アビー・ハーズィム ← アブドゥッラー・イブン・マスウード رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、知識の書（キターブ・ル＝イルム）、知識と英知において羨むことの章、ハディース第 73 番。ムスリム（第 816 番）も伝えている。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:73

学者たちは、このハディースの**ハサド**（妬み）を**ギブタ**、すなわち他人が持つ善を自分も持ちたいと願いながら、その人からそれが失われることは望まない気持ちと理解している。称えられた富者の姿に注目してほしい。彼はそれを「**真理の道に使い尽くす**」。蓄えるのでも、見せびらかすのでもなく、真理のために**使い尽くす**のである。試練となるその同じ富が、楽園へのはしごにもなりうる。

試練としての富	恵みとしての富
自分の栄誉の物差しにされる	アッラーからの預かりものと見なされる
許されたものか禁じられたものかを問わず求められる	許された善い努力によって求められる

試練としての富	恵みとしての富
蓄えられ、何度も数えられる	真理の道に使われる
礼拝とズィクルから心をそらす	崇拝を強め、人を助ける
傲慢と吝嗇を生む	感謝と気前のよさを生む
来世への備えなく相続人に残される	来世の持ち株として先に送られる

この表が示すように、**富は同じでも、魂が違う**のである。同じお金が、ある人の手では試練となり、別の人の手では恵みとなる。それを決めるのはお金ではなく、それを握る心である。

2. 恵みが栄誉と取り違えられるとき

人類の歴史で最も古い過ちの一つは、**富はアッラーの愛のしるし**であり、**貧しさはアッラーの怒りのしるし**だと思い込むことである。この過ちは今もより巧妙な形で生きている。高級車で来た人をより敬い、裕福な人の意見により耳を傾け、糧があふれると心のどこかで「祝福されている」と感じる。クルアーンは暁章でこの思い込みを明らかにしている。

暁章 89:15–16

فَأَمَّا ٱلۡإِنسَٰنُ إِذَا مَا ٱبۡتَلَىٰهُ رَبُّهُۥ فَأَكۡرَمَهُۥ وَنَعَّمَهُۥ فَيَقُولُ رَبِّيٓ أَكۡرَمَنِ ١٥

さて人間は主が御試みのため、寛大にされ恵みを授けられると、かれは、「主は、わたしに寛大であられます。」と言う。

وَأَمَّآ إِذَا مَا ٱبۡتَلَىٰهُ فَقَدَرَ عَلَيۡهِ رِزۡقَهُۥ فَيَقُولُ رَبِّيٓ أَهَٰنَنِ ١٦

だがかれを試み、御恵みを減らされる時は、「主はわたしを、軽視なさいます。」と言う。

日本語訳：三田了一 — quran.com/89:15-16

二つの状況、二つの反応。そしてどちらも誤っている。贅沢を与えられると人は言う。「**主は、わたしに寛大であられます。**」 恵みを減らされると言う。「**主はわたしを軽視なされる。**」 どちらも、アッラーの愛を富の秤で量っている。しかしこの節自体は、二つの状況を同じ言葉で表している。**イブタラーフ**、すなわち**かれは彼を試みられた**である。贅沢は試練であり、困窮もまた試練である。イブン・カスィールは、アッラーは愛する者にも愛さない者にも財産を与え、どちらにも糧を制限されることがあり、本当の物差しはどちらの状況においても**従順**であることだと説明している。タフスィール・イブン・カスィール 89:15

暁章 89:17–20

كَلَّا بَل لَّا تُكۡرِمُونَ ٱلۡيَتِيمَ ١٧

断じていけない。いや、あなたがたは孤児を大切にしない。

وَلَا تَحٰٓضُّونَ عَلَىٰ طَعَامِ ٱلۡمِسۡكِينِ ١٨

また貧者を養うために、互いに励まさない。

وَتَأۡكُلُونَ ٱلتُّرَاثَ أَكۡلٗا لَّمّٗا ١٩

しかも遺産を取り上げ、強欲を欲しい尽にする。

وَتُحِبُّونَ ٱلۡمَالَ حُبّٗا جَمّٗا ٢٠

またあなたがたは、法外な愛で財産を愛する。

日本語訳：三田了一 — quran.com/89:17-20

そしてアッラーは一言で、きっぱりと答えられる。**カッラー！**、すなわち**断じてそうではない！** そして本当の恥の原因を明らかにされる。それは貧しさではなく、**孤児を大切にしないこと**、**貧者に食べ物を与えるよう勧めないこと**、**遺産を貪り食うこと**、そして**富を度を越して愛すること**（フッバン・ジャンマー）である。本当の恥は空のポケットではなく、困っている人に対する冷たい心にある。

信者たち章 23:55–56

أَيَحۡسَبُونَ أَنَّمَا نُمِدُّهُم بِهِۦ مِن مَّالٖ وَبَنِينَ ٥٥

かれらはわれが、財宝と子女でかれらを力付けると考えるのか。

نُسَارِعُ لَهُمۡ فِي ٱلۡخَيۡرَٰتِۚ بَل لَّا يَشۡعُرُونَ ٥٦

われはかれらのために、良いことを急いでいると思うのか。いや、かれらは（試みに）気付かない。

日本語訳：三田了一 — quran.com/23:55-56

信者たち章で、アッラーは、財産と子どもがあふれるのは、アッラーが自分たちに**善を急いで与えておられる**しるしだと考える人々を戒めておられる。「**いや、かれらは（試みに）気付かない。**」 怠る者に恵みが流れ続けるのは、満悦のしるしではなく、気づかぬうちに少しずつ遠ざけられていく**イスティドラージュ**であることもある。

サバア章 34:37

وَمَآ أَمۡوَٰلُكُمۡ وَلَآ أَوۡلَٰدُكُم بِٱلَّتِي تُقَرِّبُكُمۡ عِندَنَا زُلۡفَىٰٓ إِلَّا مَنۡ ءَامَنَ وَعَمِلَ صَٰلِحٗا فَأُوْلَٰٓئِكَ لَهُمۡ جَزَآءُ ٱلضِّعۡفِ بِمَا عَمِلُواْ وَهُمۡ فِي ٱلۡغُرُفَٰتِ ءَامِنُونَ ٣٧

あなたがたをわれにもっと近づけるものは、財産でも子女でもない。信仰して善行に勤しむ者は、その行いの倍の報奨を与え、高い住まいが保証される。

日本語訳：三田了一 — quran.com/34:37

この節は本当の秤をまとめている。人をアッラーに近づけるのは**財産でも子どもでもなく、信仰と善行**である。富は善行に替えられたときにのみアッラーの御許で価値をもつ。そしてその交換は、手遅れになる前に、この世でしかできない。

試された三人の物語

アッラーの使徒 ﷺ は、恵みがどのように試練となるかを最もよく示す物語を語られた。イスラエルの子孫の三人が健康と富を与えられ、そして一つの単純な問いで試された。**これらすべてがどこから来たのか、あなたはまだ覚えているか？**

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 3464 番

حَدَّثَنِي أَحْمَدُ بْنُ إِسْحَاقَ، حَدَّثَنَا عَمْرُو بْنُ عَاصِمٍ، حَدَّثَنَا هَمَّامٌ، حَدَّثَنَا إِسْحَاقُ بْنُ عَبْدِ اللَّهِ، قَالَ حَدَّثَنِي عَبْدُ الرَّحْمَنِ بْنُ أَبِي عَمْرَةَ، أَنَّ أَبَا هُرَيْرَةَ، حَدَّثَهُ أَنَّهُ، سَمِعَ النَّبِيَّ صلى الله

عليه وسلم ح وَحَدَّثَنِي مُحَمَّدٌ، حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ رَجَاءٍ، أَخْبَرَنَا هَمَّامٌ، عَنْ إِسْحَاقَ بْنِ عَبْدِ اللَّهِ، قَالَ أَخْبَرَنِي عَبْدُ الرَّحْمَنِ بْنُ أَبِي عَمْرَةَ، أَنَّ أَبَا هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ حَدَّثَهُ أَنَّهُ، سَمِعَ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم يَقُولُ « إِنَّ ثَلاَثَةً فِي بَنِي إِسْرَائِيلَ أَبْرَصَ وَأَقْرَعَ وَأَعْمَى بَدَا لِلَّهِ أَنْ يَبْتَلِيَهُمْ، فَبَعَثَ إِلَيْهِمْ مَلَكًا، فَأَتَى الأَبْرَصَ. فَقَالَ أَىُّ شَىْءٍ أَحَبُّ إِلَيْكَ قَالَ لَوْنٌ حَسَنٌ وَجِلْدٌ حَسَنٌ، قَدْ قَذِرَنِي النَّاسُ. قَالَ فَمَسَحَهُ، فَذَهَبَ عَنْهُ، فَأُعْطِيَ لَوْنًا حَسَنًا وَجِلْدًا حَسَنًا. فَقَالَ أَىُّ الْمَالِ أَحَبُّ إِلَيْكَ قَالَ الإِبِلُ ـ أَوْ قَالَ الْبَقَرُ هُوَ شَكَّ فِي ذَلِكَ، إِنَّ الأَبْرَصَ وَالأَقْرَعَ، قَالَ أَحَدُهُمَا الإِبِلُ، وَقَالَ الآخَرُ الْبَقَرُ ـ فَأُعْطِيَ نَاقَةً عُشَرَاءَ. فَقَالَ يُبَارَكُ لَكَ فِيهَا. وَأَتَى الأَقْرَعَ فَقَالَ أَىُّ شَىْءٍ أَحَبُّ إِلَيْكَ قَالَ شَعَرٌ حَسَنٌ، وَيَذْهَبُ عَنِّي هَذَا، قَدْ قَذِرَنِي النَّاسُ. قَالَ فَمَسَحَهُ فَذَهَبَ، وَأُعْطِيَ شَعَرًا حَسَنًا. قَالَ فَأَىُّ الْمَالِ أَحَبُّ إِلَيْكَ قَالَ الْبَقَرُ. قَالَ فَأَعْطَاهُ بَقَرَةً حَامِلاً، وَقَالَ يُبَارَكُ لَكَ فِيهَا. وَأَتَى الأَعْمَى فَقَالَ أَىُّ شَىْءٍ أَحَبُّ إِلَيْكَ قَالَ يَرُدُّ اللَّهُ إِلَىَّ بَصَرِي، فَأُبْصِرُ بِهِ النَّاسَ. قَالَ فَمَسَحَهُ، فَرَدَّ اللَّهُ إِلَيْهِ بَصَرَهُ. قَالَ فَأَىُّ الْمَالِ أَحَبُّ إِلَيْكَ قَالَ الْغَنَمُ. فَأَعْطَاهُ شَاةً وَالِدًا، فَأُنْتِجَ هَذَانِ، وَوَلَّدَ هَذَا، فَكَانَ لِهَذَا وَادٍ مِنْ إِبِلٍ، وَلِهَذَا وَادٍ مِنْ بَقَرٍ، وَلِهَذَا وَادٍ مِنَ الْغَنَمِ. ثُمَّ إِنَّهُ أَتَى الأَبْرَصَ فِي صُورَتِهِ وَهَيْئَتِهِ فَقَالَ رَجُلٌ مِسْكِينٌ، تَقَطَّعَتْ بِيَ الْحِبَالُ فِي سَفَرِي، فَلاَ بَلاَغَ الْيَوْمَ إِلاَّ بِاللَّهِ ثُمَّ بِكَ، أَسْأَلُكَ بِالَّذِي أَعْطَاكَ اللَّوْنَ الْحَسَنَ وَالْجِلْدَ الْحَسَنَ وَالْمَالَ بَعِيرًا أَتَبَلَّغُ عَلَيْهِ فِي سَفَرِي. فَقَالَ لَهُ إِنَّ الْحُقُوقَ كَثِيرَةٌ. فَقَالَ لَهُ كَأَنِّي أَعْرِفُكَ، أَلَمْ تَكُنْ أَبْرَصَ يَقْذَرُكَ النَّاسُ فَقِيرًا فَأَعْطَاكَ اللَّهُ فَقَالَ لَقَدْ وَرِثْتُ لِكَابِرٍ عَنْ كَابِرٍ. فَقَالَ إِنْ كُنْتَ كَاذِبًا فَصَيَّرَكَ اللَّهُ إِلَى مَا كُنْتَ، وَأَتَى الأَقْرَعَ فِي صُورَتِهِ وَهَيْئَتِهِ، فَقَالَ لَهُ مِثْلَ مَا قَالَ لِهَذَا، فَرَدَّ عَلَيْهِ مِثْلَ مَا رَدَّ عَلَيْهِ هَذَا فَقَالَ إِنْ كُنْتَ كَاذِبًا فَصَيَّرَكَ اللَّهُ إِلَى مَا كُنْتَ. وَأَتَى الأَعْمَى فِي صُورَتِهِ فَقَالَ رَجُلٌ مِسْكِينٌ وَابْنُ سَبِيلٍ وَتَقَطَّعَتْ بِيَ الْحِبَالُ فِي سَفَرِي، فَلاَ بَلاَغَ الْيَوْمَ إِلاَّ بِاللَّهِ، ثُمَّ بِكَ أَسْأَلُكَ بِالَّذِي رَدَّ عَلَيْكَ بَصَرَكَ شَاةً أَتَبَلَّغُ بِهَا فِي سَفَرِي. فَقَالَ قَدْ كُنْتُ أَعْمَى فَرَدَّ اللَّهُ بَصَرِي، وَفَقِيرًا فَقَدْ أَغْنَانِي، فَخُذْ مَا

شِئْتَ، فَوَاللَّهِ لاَ أَجْهَدُكَ اليَوْمَ بِشَيْءٍ أَخَذْتَهُ لِلَّهِ. فَقَالَ أَمْسِكْ مَالَكَ، فَإِنَّمَا ابْتُلِيتُمْ، فَقَدْ رَضِيَ اللَّهُ عَنْكَ وَسَخِطَ عَلَى صَاحِبَيْكَ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه は、アッラーの使徒 ﷺ がこう言われるのを聞いた。「**イスラエルの子孫の中に、皮膚病の男、禿げた男、盲目の男の三人がいた。アッラーは彼らを試そうと望まれ、一人の天使を遣わされた。** 天使は皮膚病の男のもとに来て言った。『何が一番欲しいか。』 彼は言った。『良い肌の色と美しい肌です。人々が私を嫌うのです。』 天使が彼をなでると病は去り、良い肌の色と美しい肌が与えられた。天使は尋ねた。『どんな財産が一番欲しいか。』 彼は『ラクダです』と言った——あるいは『牛です』と言った（伝承者はここで迷っている。皮膚病の男と禿げた男のうち一人はラクダ、もう一人は牛と言った）。こうして彼には孕んで十か月の雌ラクダが与えられ、天使は『アッラーがそれにおいてあなたを祝福されますように』と言った。

次に天使は禿げた男のもとに来て言った。『何が一番欲しいか。』 彼は言った。『美しい髪と、この（禿げ）がなくなることです。人々が私を嫌うのです。』 天使が彼をなでるとそれは消え、美しい髪が与えられた。天使は尋ねた。『どんな財産が一番欲しいか。』 彼は『牛です』と言った。そこで天使は孕んだ牛を与え、『アッラーがそれにおいてあなたを祝福されますように』と言った。

次に天使は盲目の男のもとに来て言った。『何が一番欲しいか。』 彼は言った。『アッラーが私の視力を戻してくださり、人々を見られるようになることです。』 天使が彼をなでると、アッラーは彼の視力を戻された。天使は尋ねた。『どんな財産が一番欲しいか。』 彼は『羊です』と言った。そこで天使は子を産んだ羊を与えた。ラクダと牛は増え、羊も増えて、一人はラクダでいっぱいの谷を、一人は牛でいっぱいの谷を、一人は羊でいっぱいの谷を持つようになった。

その後、天使は以前の姿と様子で皮膚病の男のもとに来て言った。『私は貧しい者で、旅の途中ですべての手立てが尽きてしまいました。今日目的地に着けるのは、アッラー、そしてあなたによるほかありません。あなたに良い肌の色と美しい肌と財産を与えられた御方にかけて、旅で乗るためのラクダを一頭お願いします。』 彼は言った。『**負**

担（義務）が多いのだ。』 天使は言った。『あなたを知っているような気がします。あなたは人々に嫌われた皮膚病の貧しい男で、アッラーが（これらを）お与えになったのではありませんか。』 彼は言った。**『この財産は、先祖代々受け継いできたものだ。』** 天使は言った。『もしあなたが嘘をついているなら、アッラーがあなたを元の姿に戻されますように。』

次に天使は以前の姿と様子で禿げた男のもとに来て、皮膚病の男に言ったのと同じことを言った。彼も皮膚病の男と同じように答えた。天使は言った。『もしあなたが嘘をついているなら、アッラーがあなたを元の姿に戻されますように。』

次に天使は以前の姿で盲目の男のもとに来て言った。『私は貧しい旅人で、旅の途中ですべての手立てが尽きてしまいました。今日目的地に着けるのは、アッラー、そしてあなたによるほかありません。あなたの視力を戻された御方にかけて、旅の糧にする羊を一頭お願いします。』 彼は言った。**『私は盲目でしたが、アッラーが視力を戻してくださいました。貧しかったのに、アッラーが私を豊かにしてくださいました。だから好きなだけ持って行きなさい。アッラーにかけて、あなたがアッラーのために持って行くものについて、今日私はあなたを困らせはしません。』** 天使は言った。**『あなたの財産はそのまま持っていなさい。あなたがた三人はただ試されていたのだ。アッラーはあなたに満足され、あなたの二人の仲間には怒られた。』」**

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アフマド・イブン・イスハーク ← アムル・イブン・アースィム ← ハンマーム・イブン・ヤフヤー ← イスハーク・イブン・アブドゥッラー・イブン・アビー・タルハ ← アブドゥッラフマーン・イブン・アビー・アムラ ← アブー・フライラ رضي الله عنه。第二の伝承経路：ムハンマド ← アブドゥッラー・イブン・ラジャーゥ ← ハンマーム、同じ伝承経路で預言者 ﷺ より。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、預言者たちの書（キターブ・アハーディース・ル＝アンビヤーゥ）、イスラエルの子孫の皮膚病の男・盲目の男・禿げた男の話の章、ハディース第 3464 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:3464

三人とも**同じ恵み**を受けたことに注目してほしい。癒やし、財産、そして谷いっぱいの家畜を持つまでの祝福である。彼らを分けたのは、試されたときの**答え**だけであった。皮膚病の男と禿げた男は、今日に至るまで多くの富者の病となっている二つの言葉で答えた。

一つ目は「負担が多いのだ」。 これは吝嗇な者の昔ながらの言い訳である。毎月の支払い、車のローン、子どもの学費、老後の蓄え。どれも本当のことではあるが、アッラーの名において求める人を退ける壁として使われている。

二つ目は「先祖代々受け継いできたものだ」。 これは**自分の出自を忘れる**こと、つまり富がアッラーから来たことを否定し、自分の家系のものだと主張することである。これはまた、第 3 章で出会うカールーンの答えでもある。

一方、盲目の男は**認めること**で答えた。「私は盲目でしたが、アッラーが視力を戻してくださいました。貧しかったのに、アッラーが私を豊かにしてくださいました。」 この認めることこそ感謝の核心である。彼はアルハムドゥリッラーと口にしただけではなく、手を開くことでそれを**証明した**。その結果、天使は言った。**「あなたの財産はそのまま持っていなさい……アッラーはあなたに満足された。」** 最も気前のよい人が、最も財産を守られた人となったのである。

> **省察：** もしあの天使が今日、貧しい人の姿で私たちのもとに来て、私たちがそれを天使だと知らなかったら、私たちの口からはどちらの答えが出るだろうか。皮膚病の男の答えか、それとも盲目の男の答えか。

いつも上を見てしまう目への処方箋

生活が十分に満たされていても心が「足りない」と感じる理由の一つは、**視線の向き**にある。私たちはいつも自分より豊かな人を見上げ、そのために自分を貧しく感じる。アッラーの使徒 ﷺ はとても実践的な処方箋を示された。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2963 番

وَحَدَّثَنِي زُهَيْرُ بْنُ حَرْبٍ، حَدَّثَنَا جَرِيرٌ، ح وَحَدَّثَنَا أَبُو كُرَيْبٍ، حَدَّثَنَا أَبُو مُعَاوِيَةَ، ح وَحَدَّثَنَا أَبُو بَكْرِ بْنُ أَبِي شَيْبَةَ، - وَاللَّفْظُ لَهُ - حَدَّثَنَا أَبُو مُعَاوِيَةَ، وَوَكِيعٌ، عَنِ الأَعْمَشِ، عَنْ أَبِي صَالِحٍ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم « انْظُرُوا إِلَى مَنْ أَسْفَلَ مِنْكُمْ وَلاَ تَنْظُرُوا إِلَى مَنْ هُوَ فَوْقَكُمْ فَهُوَ أَجْدَرُ أَنْ لاَ تَزْدَرُوا نِعْمَةَ اللَّهِ ». قَالَ أَبُو مُعَاوِيَةَ « عَلَيْكُمْ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**自分より下の者を見なさい。自分より上の者を見てはならない。そのほうが、（あなたがたに与えられた）アッラーの恵みを軽んじないためにふさわしいのである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブー・バクル・イブン・アビー・シャイバ、ズハイル・イブン・ハルブ と アブー・クライブ ← アブー・ムアーウィヤ、ワキーウ・イブン・ジャッラーフ と ジャリール・イブン・アブドゥルハミード ← スライマーン・アアマシュ ← アブー・サーリフ・ザクワーン・サンマーン ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、禁欲と心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝ズフド）、ハディース第 2963 番。ブハーリー（第 6490 番）も同様の文言で伝えている。

判定： サヒーフ（真正） — 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2963

この世のことでは下を見なさい。自分より持たない人を見れば、心は感謝しやすくなる。来世のことについては、学者たちは、より多く崇拝する人を見上げて自分を高めるよう励まされていると説明している。残念ながら、多くの人はその逆をしている。この世のことでは上を見て、宗教のことでは下を見るのである。

科学的知見：お金と幸福 — 大切だが、すべてではない

キリングスワース、カーネマン、メラーズ（2023 年）は、米国の 3 万人を超える働く成人の日々の感情的幸福のデータを再分析した。その結果、ほとんどの人にとって、**感情的幸福は収入とともに高まる**ことがわかった。お金は、とりわけ苦境から抜け出すうえで確かに役に立つのである。

しかし最も不幸な人々の集団では、その上昇はある収入水準を超えると**頭打ち**になった。彼らの苦しみは、お金では解決できないものから来ていたのである。これは、富は人生の一部であるが、**魂の安らぎ**にはより深い源があるというクルアーンの秤と調和している。

限界： この研究は相関研究（因果関係ではない）であり、米国のデータのみを用いている。他の文化や経済体制では結果が異なる可能性がある。

研究文献：

Killingsworth MA, Kahneman D, Mellers B (2023). Income and emotional well-being: A conflict resolved. Proc Natl Acad Sci USA 120(10):e2208661120. https://doi.org/10.1073/pnas.2208661120

感謝と忍耐 — 信仰者の二つの翼

富も貧しさもどちらも試練であるなら、どちらもまた機会である。アッラーの使徒 ﷺ は、信仰者をどのような状況でも決して損をしない人として描かれた。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2999 番

حَدَّثَنَا هَدَّابُ بْنُ خَالِدٍ الأَزْدِيُّ، وَشَيْبَانُ بْنُ فَرُّوخَ، جَمِيعًا عَنْ سُلَيْمَانَ بْنِ الْمُغِيرَةِ، - وَاللَّفْظُ لِشَيْبَانَ - حَدَّثَنَا سُلَيْمَانُ، حَدَّثَنَا ثَابِتٌ، عَنْ عَبْدِ الرَّحْمَنِ بْنِ أَبِي لَيْلَى، عَنْ صُهَيْبٍ، قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم « عَجَبًا لأَمْرِ الْمُؤْمِنِ إِنَّ أَمْرَهُ كُلَّهُ خَيْرٌ وَلَيْسَ ذَاكَ لأَحَدٍ إِلاَّ لِلْمُؤْمِنِ إِنْ أَصَابَتْهُ سَرَّاءُ شَكَرَ فَكَانَ خَيْرًا لَهُ وَإِنْ أَصَابَتْهُ ضَرَّاءُ صَبَرَ فَكَانَ خَيْرًا لَهُ ».

日本語訳：

スハイブ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「信仰者の事柄は本当に驚くべきものである。そのすべてが彼にとって善いのであり、それは信仰者以外の誰にもない。良いことがあれば彼は**感謝**し、それは彼にとって善いことである。災いに遭えば彼は**忍耐**し、それも彼にとって善いことである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ハッダーブ・イブン・ハーリド・アズディーと シャイバーン・イブン・ファッルーフ ← スライマーン・イブン・ムギーラ ← サービト・ブナーニー ← アブドゥッラフマーン・イブン・アビー・ライラー ← スハイブ・ルーミー رضى الله عنه ← アッラーの使徒 ﷺ。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、禁欲と心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝ズフド）、信仰者の事柄はすべて善いの章、ハディース第 2999 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2999

信仰者にとって、富は**感謝**への扉であり、困窮は**忍耐**への扉である。そしてどちらの扉も同じ場所、すなわちアッラーの御満悦へと通じている。損をするのは、感謝しない富者と、忍耐しない貧者だけである。この二つの翼についてより詳しくは、電子書籍『恵みと試練』を参照していただきたい。

3. カールーン ― 彼を飲み込んだ黄金

クルアーンは富の危険について理論を述べるだけではない。自分を見失うすべての富者にとって**歴史の記念碑**となる物語を示している。それは**カールーン**の物語である。彼は預言者ムーサー عَلَيْهِ السَّلَامُ の民そのものの一人であった。敵の中からではなく、彼ら自身の中から出た人である。イブン・カスィールは、彼が預言者ムーサー عَلَيْهِ السَّلَامُ のいとこであったという伝承を伝えている。彼は貧しさではなく、並外れた富によって試されたのである。タフスィール・イブン・カスィール 28:76

物語章 28:76

۞إِنَّ قَٰرُونَ كَانَ مِن قَوۡمِ مُوسَىٰ فَبَغَىٰ عَلَيۡهِمۡۖ وَءَاتَيۡنَٰهُ مِنَ ٱلۡكُنُوزِ مَآ إِنَّ مَفَاتِحَهُۥ لَتَنُوٓأُ بِٱلۡعُصۡبَةِ أُوْلِي ٱلۡقُوَّةِ إِذۡ قَالَ لَهُۥ قَوۡمُهُۥ لَا تَفۡرَحۡۖ إِنَّ ٱللَّهَ لَا يُحِبُّ ٱلۡفَرِحِينَ ٧٦

さてカールーンは、ムーサーの民の一人であったが、かれらに対し横柄な態度をとるようになった。われは（夥しい）財宝をかれに与えたが、その（宝庫の）鍵は、数人の力の強い男たちにとっても重かった。皆の者は、かれに言った。「有頂天になってはなりません。本当にアッラーは思い上がっている者を御好みになられません。

日本語訳：三田了一 ― quran.com/28:76

カールーンの富の描写は驚くべきものである。彼の宝庫の**鍵**だけでも、屈強な男たちの一団が担ぐには重すぎた。鍵だけでそれほど重いのなら、宝庫の中身はどれほどであったろうか。しかしこの節は、彼の破滅の根となった言葉で始まっている。**ファバガー・アライヒム**、すなわち**彼は彼らに対して横暴に振る舞った**。富はカールーンを民に近づけることはなく、彼に自分は民の上にいると感じさせたのである。

彼の民は、五つの貴重な助言を与えた。一つ目は「**有頂天になってはなりません**」。すなわち、傲慢と自分を見失うことを生むような度を越した喜びである。

物語章 28:77

وَٱبۡتَغِ فِيمَآ ءَاتَىٰكَ ٱللَّهُ ٱلدَّارَ ٱلۡأٓخِرَةَۖ وَلَا تَنسَ نَصِيبَكَ مِنَ ٱلدُّنۡيَاۖ وَأَحۡسِن
كَمَآ أَحۡسَنَ ٱللَّهُ إِلَيۡكَۖ وَلَا تَبۡغِ ٱلۡفَسَادَ فِي ٱلۡأَرۡضِۖ إِنَّ ٱللَّهَ لَا يُحِبُّ
ٱلۡمُفۡسِدِينَ ٧٧

アッラーがあなたに与えられたもので、来世の住まいを請い求め、この世におけるあなたの（務むべき）部分を忘れてはなりません。そしてアッラーがあなたに善いものを与えられているように、あなたも善行をなし、地上において悪事に励んではなりません。本当にアッラーは悪事を行う者を御好みになりません。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/28:77

この節はイスラームにおける**富の憲章**である。そこにはさらに四つの均衡のとれた助言が含まれている。

1. その富によって来世を求めよ。 富は捨てるためのものではなく、来世の幸福を買うための**元手**として使うものである。

2. 現世での自分の分け前を忘れるな。 イスラームは惨めな暮らしを命じる宗教ではない。許されたものを食べ、着て、楽しむことは認められた権利である。

3. アッラーがあなたに善くされたように、あなたも善を行え。 私たちが人に示す善の物差しは、アッラーが私たちに示された善である。アッラーが多くを与えられるほど、与える責任も大きくなる。

4. 地上で害悪を広めるな。 抑圧し、欺き、害するために使われた富は、その持ち主に不利な証人となる。

「私が授かったのは、私の知識のためだ」

物語章 28:78

قَالَ إِنَّمَآ أُوتِيتُهُۥ عَلَىٰ عِلْمٍ عِندِىٓ ۚ أَوَلَمْ يَعْلَمْ أَنَّ ٱللَّهَ قَدْ أَهْلَكَ مِن قَبْلِهِۦ مِنَ ٱلْقُرُونِ مَنْ هُوَ أَشَدُّ مِنْهُ قُوَّةً وَأَكْثَرُ جَمْعًا ۚ وَلَا يُسْـَٔلُ عَن ذُنُوبِهِمُ ٱلْمُجْرِمُونَ ﴿٧٨﴾

かれは言った。「これを授かったのも、わたしが持っている知識（能力）のためである。」アッラーがかれ以前に、いく世代を滅ぼしたかを、知らなかったのか。かれらは力の点でかれよりも強く、蓄えも巨額であった。凡そ罪を犯した者は、その罪に就いて（直ぐには）尋ねられな いのである。

日本語訳：三田了一 — quran.com/28:78

カールーンの答えは、第2章の皮膚病の男と禿げた男の答えと同じであり、ただより「知的」な形をとっているだけである。「**これを授かったのも、わたしが持っている知識（能力）のためである。**」 彼はアッラーの存在を否定したのではない。自分の成功における**アッラーの役割**を否定したのである。成功は自分の賢さ、戦略、努力から来たのだと彼は主張した。

これは今日もよく耳にする言葉ではないだろうか。「私が成功したのは努力したからだ。」「私が裕福なのは賢く投資したからだ。」 努力は求められており、イスラームは努力する人を尊ぶ。しかし努力が**唯一の**原因とされ、アッラーが計算の中から消えてしまうとき、人はカールーンの道を歩み始めている。アッラーは、彼以前の多くの世代が**彼より強く、より多くの富を持ちながら**滅ぼされたことを思い起こさせて答えておられる。

贅沢の行列

物語章 28:79–80

فَخَرَجَ عَلَىٰ قَوْمِهِۦ فِى زِينَتِهِۦ ۖ قَالَ ٱلَّذِينَ يُرِيدُونَ ٱلْحَيَوٰةَ ٱلدُّنْيَا يَٰلَيْتَ لَنَا
مِثْلَ مَآ أُوتِىَ قَٰرُونُ إِنَّهُۥ لَذُو حَظٍّ عَظِيمٍ ﴿٧٩﴾

そこでかれ（カールーン）は、煌びやかに身を飾って人びとの中に出て行った。現世の生活を糞っている者たちは言った。「ああ、わたしたちもカールーンに与えられたようなものが戴けたならばなあ。本当にかれは、素晴しい幸運の持主です。」

وَقَالَ ٱلَّذِينَ أُوتُوا۟ ٱلْعِلْمَ وَيْلَكُمْ ثَوَابُ ٱللَّهِ خَيْرٌ لِّمَنْ ءَامَنَ وَعَمِلَ صَٰلِحًا ۚ
وَلَا يُلَقَّىٰهَآ إِلَّا ٱلصَّٰبِرُونَ ﴿٨٠﴾

だが（真の）知識を授けられていた者たちは言った。「情けないことを言うな。信仰して善い行いに励む者にとっては、アッラーの報奨こそ最も優れています。だがよく耐え忍ぶ者だけが、それを戴くだろう。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/28:79-80

カールーンは**フィー・ズィーナティヒ**、すなわち飾り立てて民の前に出て行った。注釈者たちは、豪華な衣服、飾られた乗り物、大勢の随行者からなる華やかな行列を描いている。民の反応は二つに分かれた。現世だけを望む者たちは言った。**「ああ、わたしたちもカールーンに与えられたようなものが戴けたならばなあ。」** 知識を授かった者たちは言った。**「信仰して善い行いに励む者にとっては、アッラーの報奨こそ最も優れています。」**

今日、カールーンの行列はもはや古代エジプトの通りを進むのではない。毎日、私たちのスマートフォンの画面の上を進んでいる。豪邸、海外旅行、ブランドのハンドバッグの写真。そして同じ反応が繰り返される。「なんて運がいいんだろう！」この節は、私たちに二つ目の集団、すなわち輝きに惑わされず、本当の得の物差しは来世にあると知る**知識を授かった者たち**となるよう教えている。

家もろとも飲み込まれて

物語章 28:81–82

فَخَسَفْنَا بِهِۦ وَبِدَارِهِ ٱلْأَرْضَ فَمَا كَانَ لَهُۥ مِن فِئَةٍ يَنصُرُونَهُۥ مِن دُونِ ٱللَّهِ
وَمَا كَانَ مِنَ ٱلْمُنتَصِرِينَ ﴿٨١﴾

それからわれは、かれとその屋敷を地の中に埋めてしまった。かれには、アッラーの外に助け手もなく、また自分を守ることも出来なかった。

وَأَصْبَحَ ٱلَّذِينَ تَمَنَّوْا۟ مَكَانَهُۥ بِٱلْأَمْسِ يَقُولُونَ وَيْكَأَنَّ ٱللَّهَ يَبْسُطُ ٱلرِّزْقَ
لِمَن يَشَآءُ مِنْ عِبَادِهِۦ وَيَقْدِرُ ۖ لَوْلَآ أَن مَّنَّ ٱللَّهُ عَلَيْنَا لَخَسَفَ بِنَا ۖ وَيْكَأَنَّهُۥ
لَا يُفْلِحُ ٱلْكَٰفِرُونَ ﴿٨٢﴾

前日（まで）かれの立場を羨んでいた者たちは、言い始めた。「ああ、本当にアッラーは、御望みのしもべたちに、多くも、また少くも、恵まれる（ことが分った）。アッラーの深い御恵みがなかったならば、わたしたちもきっと（地の中に）埋まっていたであろう。ああ、不信心の者たちは、決して成功しないことが分りました。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/28:81-82

カールーンの最期は速やかに訪れた。**ファハサフナー・ビヒ・ワ・ビダーリヒ・ル＝アルド**、すなわち**われは彼をその家もろとも大地に飲み込ませた**。誇っていた財産は彼を助けられず、大勢の取り巻きも彼を守れなかった。さらに心を打つのは、前の日まで彼を羨んでいた人々の反応である。彼らはその朝、新しい気づきとともに目を覚ました。「**ああ、本当にアッラーは、御望みのしもべたちに、多くも、また少くも、恵まれる……アッラーの深い御恵みがなかったならば、わたしたちもきっと（地の中に）埋まっていたであろう。**」 彼らの羨望は感謝へと変わった。カールーンに与えられたものを**与えられなかった**ことへの感謝である。

アッラーの使徒 ﷺ もまた、衣服を通して示した傲慢のために同じような運命をたどった、昔の民の一人の男について語られた。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 3485 番

حَدَّثَنَا بِشْرُ بْنُ مُحَمَّدٍ، أَخْبَرَنَا عُبَيْدُ اللَّهِ، أَخْبَرَنَا يُونُسُ، عَنِ الزُّهْرِيِّ، أَخْبَرَنِي سَالِمٌ، أَنَّ ابْنَ عُمَرَ، حَدَّثَهُ أَنَّ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم قَالَ « بَيْنَمَا رَجُلٌ يَجُرُّ إِزَارَهُ مِنَ الْخُيَلاَءِ خُسِفَ بِهِ، فَهْوَ يَتَجَلْجَلُ فِي الأَرْضِ إِلَى يَوْمِ الْقِيَامَةِ ». تَابَعَهُ عَبْدُ الرَّحْمَنِ بْنُ خَالِدٍ عَنِ الزُّهْرِيِّ.

日本語訳：

イブン・ウマル رضى الله عنهما によると、預言者 ﷺ は言われた。「**ある男が高慢から衣を引きずって歩いていると、大地が彼を飲み込んだ。彼は審判の日まで大地の中で揺れ動きながら沈み続けている。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ビシュル・イブン・ムハンマド ← アブドゥッラー・イブン・ムバーラク ← ユーヌス・イブン・ヤズィード ← イブン・シハーブ・ズフリー ← サーリム・イブン・アブドゥッラー ← アブドゥッラー・イブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、預言者たちの書（キターブ・アハーディース・ル＝アンビヤーゥ）、ハディース第 3485 番。第 5790 番にも、ムスリム（第 2088 番）にも収録。

判定： サヒーフ（真正） ― ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:3485

傲慢は言葉で語られるとは限らない。歩き方、着こなし、人の見方を通して示されることもあり、アッラーはそのすべてを見ておられる。この男が滅ぼされたのは、単に衣が長かったからではなく、それを誇らしげに引きずらせた**心の傲慢**のためであった。

破滅の根 ― 強欲な吝嗇

なぜ富はこれほど簡単に人を滅ぼすのか。アッラーの使徒 ﷺ はその病の根を名指しされた。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2578 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ مَسْلَمَةَ بْنِ قَعْنَبٍ، حَدَّثَنَا دَاوُدُ، - يَعْنِي ابْنَ قَيْسٍ - عَنْ عُبَيْدِ اللَّهِ بْنِ مِقْسَمٍ، عَنْ جَابِرِ بْنِ عَبْدِ اللَّهِ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ «اتَّقُوا الظُّلْمَ فَإِنَّ الظُّلْمَ ظُلُمَاتٌ يَوْمَ الْقِيَامَةِ وَاتَّقُوا الشُّحَّ فَإِنَّ الشُّحَّ أَهْلَكَ مَنْ كَانَ قَبْلَكُمْ حَمَلَهُمْ عَلَى أَنْ سَفَكُوا دِمَاءَهُمْ وَاسْتَحَلُّوا مَحَارِمَهُمْ».

日本語訳：

ジャービル・イブン・アブドゥッラー رضى الله عنهما によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**不正を慎みなさい。不正は審判の日に幾重もの暗闇となるからである。また、強欲な吝嗇（シュッフ）を慎みなさい。それはあなたがた以前の人々を滅ぼした。それが彼らを、互いの血を流させ、禁じられたものを許されたものとするように駆り立てたのである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブドゥッラー・イブン・マスラマ・イブン・カウナブ ← ダーウード・イブン・カイス ← ウバイドゥッラー・イブン・ミクサム ← ジャービル・イブン・アブドゥッラー رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル）、不正の禁止の章、ハディース第 2578 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2578

シュッフは、ふつうの吝嗇よりもたちが悪い。吝嗇とは手の中にあるものを与えようとしないことであり、シュッフとは、それに他人の手の中にあるものへの**貪欲**が加わったものである。このハディースは、まさにこの性質が昔の民を血を流させ、禁じられたものを許されたものとするよう駆り立てたと述べている。歴史はそれを何度も証明してきた。戦争、賄賂、抑圧は、ほとんどいつも富の奪い合いに根ざしている。

中傷者章 104:1–3

وَيْلٌ لِّكُلِّ هُمَزَةٍ لُّمَزَةٍ ١

災いなるかな、凡ての悪口を言って中傷する者。

ٱلَّذِى جَمَعَ مَالًا وَعَدَّدَهُۥ ٢

財を集めて計算する（のに余念のない）者。

يَحْسَبُ أَنَّ مَالَهُۥٓ أَخْلَدَهُۥ ٣

本当にその財が、かれを永久に生かすと考えている。

日本語訳：三田了一 — quran.com/104:1-3

中傷者章は、どの時代にも生きているカールーンのもう一つの顔を描いている。**「財を集めて計算する」**者、そして**「本当にその財が、かれを永久に生かすと考えている」**者である。これこそ富の最大の幻想、すなわち安全と永続の感覚である。十分な預金残高は、災難や病や死から守られているかのような感覚を与える。しかし一銭たりとも、死を一瞬でも遅らせることはできない。

科学的知見：物質主義と幸福

ディットマーらの研究チーム（2014 年）は、**物質主義**、すなわち物を所有することが成功と幸福の鍵だという信念について、何百もの研究サンプルをメタ分析した。その結果、一貫した負の関係が見つかった。物質主義的な傾向が強い人ほど、**個人の幸福度が低い**。生活満足度が低く、不安や抑うつが多いのである。

ピフらの研究チーム（2012 年）による一連の研究は、いくつかの実験において、上層の社会階層の人々のほうが非倫理的に振る舞いやすく、その説明の一つとして貪欲に対するより肯定的な態度があると報告した。これはシュッフについての警告と調和している。

限界： ディットマーのメタ分析の効果は中程度で、多くは相関的である。ピフの知見は**いくつかのより大規模な追試では一貫しなかった**ため、豊かな人ほど倫理観が低いという意味にとることはできない。より確かなのは、富の量そのものではなく、**物質主義的な傾向**（心が富をどう見るか）と幸福との結びつきである。

研究文献：

Dittmar H, Bond R, Hurst M, Kasser T (2014). The relationship between materialism and personal well-being: A meta-analysis. J Pers Soc Psychol 107(5):879–924. https://doi.org/10.1037/a0037409

Piff PK et al. (2012). Higher social class predicts increased unethical behavior. Proc Natl Acad Sci USA 109(11):4086–4091. https://doi.org/10.1073/pnas.1118373109

カールーンの道	知識を授かった者たちの道
「私が授かったのは、私の知識のためだ」	「これは私の主の御恵みである」
富を度を越して誇る	アッラーの報奨を喜ぶ
民の前で贅沢を見せびらかす	施しを人目から隠す
民に対して傲慢で横暴	謙虚で善を行う
家もろとも飲み込まれる	その富が残り続ける持ち株となる

4. マフシャルの野での四つの問い

この世では、私たちは多くの問いを避けることができる。電話に出ないこともできれば、手紙を後回しにすることも、半分だけ本当の答えをすることもできる。しかし、すべての人がマフシャルの野に立ち、ある問いに答えるまで**足を一歩も動かせない**日がやって来る。張り合い章は、その日へと向かう旅路を描いている。

張り合い章 102:1–8

أَلْهَىٰكُمُ ٱلتَّكَاثُرُ ١

あなたがたは（財産や息子などの）多いことを張り合って、現を抜かす。

حَتَّىٰ زُرْتُمُ ٱلْمَقَابِرَ ٢

墓に追い立てられるまでも。

كَلَّا سَوْفَ تَعْلَمُونَ ٣

いや、やがて（死後）あなたがたは（その真実を）知ろう。

ثُمَّ كَلَّا سَوْفَ تَعْلَمُونَ ٤

もう一度言おうか、いや、やがてあなたがたは知ろう。

كَلَّا لَوْ تَعْلَمُونَ عِلْمَ ٱلْيَقِينِ ٥

いや、あなたがたは（今に）はっきり知るとよいのである。

لَتَرَوُنَّ ٱلْجَحِيمَ ٦

あなたがたは必ず獄火を見よう。

ثُمَّ لَتَرَوُنَّهَا عَيْنَ ٱلْيَقِينِ ٧

その時あなたがたはそれを明確に目で見ることであろう。

ثُمَّ لَتُسْـَٔلُنَّ يَوْمَئِذٍ عَنِ ٱلنَّعِيمِ ﴿٨﴾

その日あなたがたは、（現を抜かしていた）享楽に就いて、必ず問われるであろう。

日本語訳：三田了一 — quran.com/102:1-8

この章は戒めで始まる。「**あなたがたは（財産や息子などの）多いことを張り合って、現を抜かす**」、墓に入るまで。その競争は満足では終わらず、**死**によってのみ終わる。そしてこの章は、心を震わせる一節で結ばれている。「**その日あなたがたは、（現を抜かしていた）享楽に就いて、必ず問われるであろう。**」イブン・カスィールは、問われる恵みには健康、安全、冷たい水、味わった食べ物など、あらゆるものが含まれると伝えている。タフスィール・イブン・カスィール 102:8

飲んだ冷たい水さえ問われるのなら、私たちが所有する家や車や預金や投資はどうだろうか。アッラーの使徒 ﷺ は、とても有名なハディースでその問いを詳しく示された。

ハディース — 『ジャーミウ・ティルミズィー』第 2417 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ عَبْدِ الرَّحْمَنِ، أَخْبَرَنَا الأَسْوَدُ بْنُ عَامِرٍ، حَدَّثَنَا أَبُو بَكْرِ بْنُ عَيَّاشٍ، عَنِ الأَعْمَشِ، عَنْ سَعِيدِ بْنِ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ جُرَيْجٍ، عَنْ أَبِي بَرْزَةَ الأَسْلَمِيِّ، قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم « لاَ تَزُولُ قَدَمَا عَبْدٍ يَوْمَ الْقِيَامَةِ حَتَّى يُسْأَلَ عَنْ عُمُرِهِ فِيمَا أَفْنَاهُ وَعَنْ عِلْمِهِ فِيمَا فَعَلَ وَعَنْ مَالِهِ مِنْ أَيْنَ اكْتَسَبَهُ وَفِيمَا أَنْفَقَهُ وَعَنْ جِسْمِهِ فِيمَا أَبْلاَهُ ».
قَالَ هَذَا حَدِيثٌ حَسَنٌ صَحِيحٌ. وَسَعِيدُ بْنُ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ جُرَيْجٍ هُوَ بَصْرِيٌّ وَهُوَ مَوْلَى أَبِي بَرْزَةَ وَأَبُو بَرْزَةَ اسْمُهُ نَضْلَةُ بْنُ عُبَيْدٍ.

日本語訳：

アブー・バルザ・アスラミー رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**審判の日、しもべの両足は、次のことを問われるまで動くことはない。その生涯を何に費やしたか。その知識で何を行ったか。その財産をどこから得て、何に使ったか。そして**

その体を何に用いたか。」（ティルミズィーは）言った。このハディースはハサン・サヒーフである。サイード・イブン・アブドゥッラー・イブン・ジュライジュはバスラの人で、アブー・バルザの庇護民であり、アブー・バルザの名はナドラ・イブン・ウバイドである。

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：アブドゥッラー・イブン・アブドゥッラフマーン・ダーリミー ← アスワド・イブン・アーミル ← アブー・バクル・イブン・アイヤーシュ ← スライマーン・アアマシュ ← サイード・イブン・アブドゥッラー・イブン・ジュライジュ ← アブー・バルザ・アスラミー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『ジャーミウ・ティルミズィー』、審判の日の描写・心を和らげるもの・敬虔の章、ハディース第 2417 番。

判定： イマーム・ティルミズィーはハサン・サヒーフと評価し、アルバーニーはイブン・マスウードとムアーズ・イブン・ジャバルの伝承に支えられるとしてサヒーフ（『サヒーフ・ティルミズィー』）と評価した。開示：sunnah.com のダールッサラーム版の評価者は、サイード・イブン・アブドゥッラー・イブン・ジュライジュの立場からこの伝承経路をダイーフ（弱い）としている。ただし、その意味は学者たちに受け入れられている。

ソース：https://sunnah.com/tirmidhi:2417

この四つの問いのうち、**二つの部分**をもつのは**財産**についての問いだけである。**どこから得たか**、そして**何に使ったか**。生涯は一度、知識は一度、体は一度問われるが、財産は二度問われる。これは、財産の清算がいかに厳密であるかを示している。どう使ったかだけでなく、どう得たかも問われるのである。

一つ目の問い — どこから得たか

この問いは糧の**出どころ**に関わる。それは許された給料、正直な商売、正当な相続から来たのか。それとも賄賂、利子、詐欺、借金の先延ばし、他人の権利を奪うことから来たのか。アッラーの使徒 ﷺ は、アッラーは善いもの以外は受け入れられないと説明された。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 1015 番

وَحَدَّثَنِي أَبُو كُرَيْبٍ، مُحَمَّدُ بْنُ الْعَلاَءِ حَدَّثَنَا أَبُو أُسَامَةَ، حَدَّثَنَا فُضَيْلُ بْنُ مَرْزُوقٍ، حَدَّثَنِي عَدِيُّ بْنُ ثَابِتٍ، عَنْ أَبِي حَازِمٍ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم « أَيُّهَا النَّاسُ إِنَّ اللَّهَ طَيِّبٌ لاَ يَقْبَلُ إِلاَّ طَيِّبًا وَإِنَّ اللَّهَ أَمَرَ الْمُؤْمِنِينَ بِمَا أَمَرَ بِهِ الْمُرْسَلِينَ فَقَالَ { يَا أَيُّهَا الرُّسُلُ كُلُوا مِنَ الطَّيِّبَاتِ وَاعْمَلُوا صَالِحًا إِنِّي بِمَا تَعْمَلُونَ عَلِيمٌ} وَقَالَ { يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُوا كُلُوا مِنْ طَيِّبَاتِ مَا رَزَقْنَاكُمْ} ». ثُمَّ ذَكَرَ الرَّجُلَ يُطِيلُ السَّفَرَ أَشْعَثَ أَغْبَرَ يَمُدُّ يَدَيْهِ إِلَى السَّمَاءِ يَا رَبِّ يَا رَبِّ وَمَطْعَمُهُ حَرَامٌ وَمَشْرَبُهُ حَرَامٌ وَمَلْبَسُهُ حَرَامٌ وَغُذِيَ بِالْحَرَامِ فَأَنَّى يُسْتَجَابُ لِذَلِكَ.

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**人々よ、本当にアッラーは善き御方であり、善いもの以外は受け入れられない。アッラーは使徒たちに命じられたことを信仰者たちにも命じられた。アッラーは仰せられた。{使徒たちよ、善いものから食べ、善行を行え。本当にわれはあなたがたの行うことを知り尽くしている} また仰せられた。{信仰する者たちよ、われがあなたがたに与えた善いものから食べよ}。**」 それから彼は、長い旅をして髪は乱れ埃にまみれ、天に両手を上げて「主よ、主よ」と呼ぶ男のことを語られた。しかし彼の食べ物は禁じられたもの、飲み物も禁じられたもの、衣服も禁じられたものであり、禁じられたもので養われてきた。どうして彼の祈りが聞き届けられようか。

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブー・クライブ・ムハンマド・イブン・アラーゥ ← アブー・ウサーマ（ハンマード・イブン・ウサーマ） ← フダイル・イブン・マルズーク ← アディー・イブン・サービト ← アブー・ハーズィム・アシュジャイー ← アブー・フライラ رضى الله عنه ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、ザカートの書（キターブ・ッ＝ザカート）、善い稼ぎからの施しが受け入れられることの章、ハディース第 1015 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:1015

このハディースは胸を締めつける光景を描いている。遠くから旅してきた旅人が、髪は乱れ埃にまみれ、祈りが聞き届けられやすい人のあらゆる特徴を備えながら、天に手を上げて「**主よ、主よ**」と呼んでいる。しかしその祈りは退けられる。**食べ物も禁じられたもの、飲み物も禁じられたもの、衣服も禁じられたもの**であり、禁じられたもので育ってきたからである。禁じられた財産は、それ自体が罪であるだけでなく、**祈りの扉を閉ざして**しまう。禁じられた利益がいかに高くつくことか。

これに対して、アッラーの使徒 ﷺ は、たとえ小さくとも許された努力を尊ばれた。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 2072 番

حَدَّثَنَا إِبْرَاهِيمُ بْنُ مُوسَى، أَخْبَرَنَا عِيسَى، عَنْ ثَوْرٍ، عَنْ خَالِدِ بْنِ مَعْدَانَ، عَنِ الْمِقْدَامِ ـ رضى الله عنه ـ عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا أَكَلَ أَحَدٌ طَعَامًا قَطُّ خَيْرًا مِنْ أَنْ يَأْكُلَ مِنْ عَمَلِ يَدِهِ، وَإِنَّ نَبِيَّ اللَّهِ دَاوُدَ ـ عَلَيْهِ السَّلاَمُ ـ كَانَ يَأْكُلُ مِنْ عَمَلِ يَدِهِ ».

日本語訳：

ミクダーム（・イブン・マアディーカリブ）رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**自分の手で働いて得たものより良いものを食べた者は誰もいない。アッラーの預言者ダーウード عَلَيْهِ السَّلَامُ も、自分の手で働いて得たものを食べておられた。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：イブラーヒーム・イブン・ムーサー ← イーサー・イブン・ユーヌス ← サウル・イブン・ヤズィード ← ハーリド・イブン・マアダーン ← ミクダーム・イブン・マアディーカリブ رضى الله عنه ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、売買の書（キターブ・ル＝ブユーウ）、人の稼ぎと手仕事の章、ハディース第 2072 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:2072

預言者ダーウード عَلَيْهِ السَّلَامُ は王であり預言者であったが、それでも自分の手で働いて得たものを食べておられた。このハディースは、農民、漁師、職人、運転手、小

さな商人など、正直に働くすべての人の尊厳を高めている。わずかでも許されたお金は、疑わしい何百万よりもアッラーの御許で価値がある。

二つ目の問い — 何に使ったか

この問いは財産の**使い道**に関わる。家族の必要、ザカート、施し、親への援助、親族の絆を保つことに使ったのか。それとも浪費、罪、見せびらかし、抑圧に使ったのか。許された支出であっても、限度を越えれば問われうる。

夜の旅章 17:29

وَلَا تَجۡعَلۡ يَدَكَ مَغۡلُولَةً إِلَىٰ عُنُقِكَ وَلَا تَبۡسُطۡهَا كُلَّ ٱلۡبَسۡطِ فَتَقۡعُدَ مَلُومٗا مَّحۡسُورًا ٢٩

あなたの手を、自分の首に縛り付けてはならない。また限界を越え極端に手を開き、恥辱を被り困窮に陥ってはならない。

日本語訳：三田了一 — quran.com/17:29

識別章 25:67

وَٱلَّذِينَ إِذَآ أَنفَقُواْ لَمۡ يُسۡرِفُواْ وَلَمۡ يَقۡتُرُواْ وَكَانَ بَيۡنَ ذَٰلِكَ قَوَامٗا ٦٧

また（財貨を）使う際に浪費しない者、また吝嗇でもなく、よくその中間を保つ者。

日本語訳：三田了一 — quran.com/25:67

この二つの節は**中道**を示している。手が首に縛りつけられたかのような吝嗇でもなく、計画もなくすべてを使い果たす浪費でもない。慈悲あまねき御方のしもべたち（イバード・ッ＝ラフマーン）は、その支出が**カワーマ**、すなわち均衡がとれて中庸であることによって称えられている。これがアッラーの喜ばれるお金の扱い方のしるしである。

> **省察：** 先月の銀行の明細や家計簿を開いてみよう。もしそれがマフシャルの野で、アッラーとすべての人々の前に広げられたら、どの部分を誇らしく思い、どの部分を恥ずかしく思うだろうか。来世の清算は、どんな銀行の明細よりもはるかに厳密である。

他人の財産 — 最も重い清算

財産についてのすべての問いの中で最も恐ろしいのは、**他人の権利**が関わる財産である。返していない借金、削られた労働者の賃金、公平に分けられなかった遺産、返さなかった借り物。アッラーの権利は悔悟によって赦されうるが、人の権利は**請求される**。そしてその日の通貨はもはやお金ではなく、**善行**である。これについては、電子書籍『**マフシャルの野で消えた持ち株**』で詳しく論じた。かつて不正を行った相手の手へと移っていく善行の物語である。『マフシャルの野で消えた持ち株』を読む

マフシャルの野での問い	今日の備え
生涯 — 何に費やしたか	時間を崇拝、知識、奉仕で満たす
知識 — それで何を行ったか	たとえ少しでも実践し、教える
財産 — どこから得たか	すべての収入源が許されたものであるよう確かめる
財産 — 何に使ったか	ザカート、施し、家族の扶養を均衡よく行う
体 — 何に用いたか	従順のために用い、罪から遠ざかる

5. 残り続ける富

ある国に数年住んだあと、別の国へ永遠に移り住む男を想像してほしい。最初の国のお金は、二つ目の国では通用しない。賢い人は移る前にお金を**両替する**。怠る人は、価値のないお金でいっぱいの鞄を抱えて行く。この世が最初の国であり、来世が二つ目の国である。アッラーの使徒 ﷺ は、その「両替」の方法を教えてくださった。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2959 番

حَدَّثَنِي سُوَيْدُ بْنُ سَعِيدٍ، حَدَّثَنَا حَفْصُ بْنُ مَيْسَرَةَ، عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « يَقُولُ الْعَبْدُ مَالِي مَالِي إِنَّمَا لَهُ مِنْ مَالِهِ ثَلاَثٌ مَا أَكَلَ فَأَفْنَى أَوْ لَبِسَ فَأَبْلَى أَوْ أَعْطَى فَاقْتَنَى وَمَا سِوَى ذَلِكَ فَهُوَ ذَاهِبٌ وَتَارِكُهُ لِلنَّاسِ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**しもべは言う。『私の財産、私の財産！』 しかし彼の財産のうち本当に彼のものは三つだけである。食べて消えたもの、着て擦り切れたもの、あるいは与えて（来世のために）蓄えられたものである。それ以外のものは去って行き、彼はそれを他人のために残して行くのである。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：スワイド・イブン・サイード ← ハフス・イブン・マイサラ ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、禁欲と心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝ズフド）、ハディース第 2959 番。

判定： サヒーフ（真正） — 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2959a

このハディースは「私の財産、私の財産」という幻想を打ち砕く。私たちが所有するすべてのもののうち、本当に自分のものは**三つ**だけである。**食べて消えたもの**、**着て擦り切れたもの**、そして**与えて蓄えられたもの**である。初めの二つはすでに消えており、残るのは三つ目だけである。それ以外のもの、すなわち家、土地、預金は、**去って行き、彼はそれを他人のために残して行く**のである。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 6514 番

حَدَّثَنَا الْحُمَيْدِيُّ، حَدَّثَنَا سُفْيَانُ، حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ أَبِي بَكْرِ بْنِ عَمْرِو بْنِ حَزْمٍ، سَمِعَ أَنَسَ بْنَ مَالِكٍ، يَقُولُ قَالَ رَسُولُ اللَّهُ صلى الله عليه وسلم « يَتْبَعُ الْمَيِّتَ ثَلاَثَةٌ، فَيَرْجِعُ اثْنَانِ وَيَبْقَى مَعَهُ وَاحِدٌ، يَتْبَعُهُ أَهْلُهُ وَمَالُهُ وَعَمَلُهُ، فَيَرْجِعُ أَهْلُهُ وَمَالُهُ، وَيَبْقَى عَمَلُهُ ».

日本語訳：

アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**三つのものが死者に付き従う。二つは戻り、一つは彼とともに残る。家族と財産と行いが彼に付き従うが、家族と財産は戻り、行いは（彼とともに）残る。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：フマイディー ← スフヤーン・イブン・ウヤイナ ← アブドゥッラー・イブン・アビー・バクル・イブン・アムル・イブン・ハズム ← アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝リカーク）、死の苦しみの章、ハディース第 6514 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:6514

三つのものが葬列に付き従って墓まで行く。家族、財産、そして行いである。家族は墓のそばで泣き、家に帰る。昼も夜も守られてきた財産は、振り返ることもなく相続人とともに帰って行く。墓の中まで彼とともに降りて行くのは**行い**だけである。だから最も賢い財産とは、持ち主が死ぬ前に**行いに替えられた**財産なのである。

最も愛するものを与える

イムラーン家章 3:92

لَن تَنَالُواْ ٱلۡبِرَّ حَتَّىٰ تُنفِقُواْ مِمَّا تُحِبُّونَۚ وَمَا تُنفِقُواْ مِن شَيۡءٖ فَإِنَّ ٱللَّهَ بِهِۦ عَلِيمٞ ٩٢

あなたがたは愛するものを（施しに）使わない限り、信仰を全うし得ないであろう。あなたがたが（施しに）使うどんなものでも、アッラーは必ず御存知である。

日本語訳：三田了一 — quran.com/3:92

この節は、完全な善である**アル＝ビッル**に達するための高い条件を示している。もう要らなくなった残り物ではなく、**愛するものから与える**ことである。教友たちは、この節に驚くべき行動で応えた。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 1461 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ يُوسُفَ، أَخْبَرَنَا مَالِكٌ، عَنْ إِسْحَاقَ بْنِ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ أَبِي طَلْحَةَ، أَنَّهُ سَمِعَ أَنَسَ بْنَ مَالِكٍ ـ رضى الله عنه ـ يَقُولُ كَانَ أَبُو طَلْحَةَ أَكْثَرَ الأَنْصَارِ بِالْمَدِينَةِ مَالاً مِنْ نَخْلٍ، وَكَانَ أَحَبَّ أَمْوَالِهِ إِلَيْهِ بَيْرُحَاءَ وَكَانَتْ مُسْتَقْبِلَةَ الْمَسْجِدِ، وَكَانَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم يَدْخُلُهَا وَيَشْرَبُ مِنْ مَاءٍ فِيهَا طَيِّبٍ قَالَ أَنَسٌ فَلَمَّا أُنْزِلَتْ هَذِهِ الآيَةُ {لَنْ تَنَالُوا الْبِرَّ حَتَّى تُنْفِقُوا مِمَّا تُحِبُّونَ} قَامَ أَبُو طَلْحَةَ إِلَى رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم فَقَالَ يَا رَسُولَ اللَّهِ. إِنَّ اللَّهَ تَبَارَكَ وَتَعَالَى يَقُولُ {لَنْ تَنَالُوا الْبِرَّ حَتَّى تُنْفِقُوا مِمَّا تُحِبُّونَ} وَإِنَّ أَحَبَّ أَمْوَالِي إِلَىَّ بَيْرُحَاءَ، وَإِنَّهَا صَدَقَةٌ لِلَّهِ أَرْجُو بِرَّهَا وَذُخْرَهَا عِنْدَ اللَّهِ، فَضَعْهَا يَا رَسُولَ اللَّهِ حَيْثُ أَرَاكَ اللَّهُ. قَالَ فَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم « بَخٍ، ذَلِكَ مَالٌ رَابِحٌ، ذَلِكَ مَالٌ رَابِحٌ، وَقَدْ سَمِعْتُ مَا قُلْتَ وَإِنِّي أَرَى أَنْ تَجْعَلَهَا فِي الأَقْرَبِينَ ». فَقَالَ أَبُو طَلْحَةَ أَفْعَلُ يَا رَسُولَ اللَّهِ. فَقَسَمَهَا أَبُو طَلْحَةَ فِي أَقَارِبِهِ وَبَنِي عَمِّهِ. تَابَعَهُ رَوْحٌ. وَقَالَ يَحْيَى بْنُ يَحْيَى وَإِسْمَاعِيلُ عَنْ مَالِكٍ رَايِحٌ.

日本語訳：

アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه は言った。アブー・タルハはマディーナのアンサールの中でナツメヤシ園を最も多く持つ人であり、彼の財産の中で最も愛したものは、モスクに面したバイルハーゥであった。アッラーの使徒 ﷺ はよくそこに入り、その良い水を飲まれた。アナスは言った。この節——{あなたがたは愛するものから施すまでは、決して善に到達しない}——が下されたとき、アブー・タルハは立ち上がってアッラーの使徒 ﷺ のもとへ行き、言った。「アッラーの使徒よ、祝福された至高のアッラーは{あなたがたは愛するものから施すまでは、決して善に到達しない}と仰せられます。**私の財産で最も愛するものはバイルハーゥです。それをアッラーのための施しとします。**その善と、アッラーのもとでの蓄えを望みます。アッラーの使徒よ、アッラーがあなたに示されるところにそれを置いてください。」 アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「バフ！それは利益をもたらす財産だ、それは利益をもたらす財産だ。あなたの言ったことは聞いた。それを親族に与えるのがよいと思う。」 アブー・タルハは「そういたします、アッラーの使徒よ」と言い、それを親族と従兄弟たちの間で分けた。（ブハーリーは言った。）ラウフも同様に伝えた。ヤフヤー・イブン・ヤフヤーとイスマーイールはマーリクからラーイフ（報奨が続く財産）という語で伝えた。

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブドゥッラー・イブン・ユースフ ← マーリク・イブン・アナス ← イスハーク・イブン・アブドゥッラー・イブン・アビー・タルハ ← アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه。補強の伝承：ラウフ・イブン・ウバーダ、ヤフヤー・イブン・ヤフヤー と イスマーイール・イブン・アビー・ウワイス ← マーリク。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、ザカートの書（キターブ・ッ＝ザカート）、親族へのザカートの章、ハディース第 1461 番。

判定： サヒーフ（真正） — ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:1461

バイルハーゥは、アブー・タルハが最も愛したナツメヤシ園であった。預言者のモスクに面し、澄んだ水があり、アッラーの使徒 ﷺ ご自身もそこに入って水を飲むのを好まれた。節が下されるやいなや、アブー・タルハは明日を待たず、すぐに立ち

上がってそれを差し出した。アッラーの使徒 ﷺ は彼を称えられた。「**バフ！それは利益をもたらす財産だ。**」 差し出したその財産こそ、今日に至るまで「利益をもたらし」続けているアブー・タルハの唯一の財産である。その報奨が流れ続けているからである。

これはまた**ワクフ**（寄進財産）の基礎でもある。元本は保たれ、その恩恵が人々へと流れ続ける財産である。前の世代が寄進したモスク、学校、井戸、病院、墓地は今も人々に用いられ、その報奨は今もバルザフ（墓の世界）にいる寄進者に届いている。

魂が喉元に達するまで待ってはならない

偽信者たち章 63:10

وَأَنفِقُواْ مِن مَّا رَزَقۡنَٰكُم مِّن قَبۡلِ أَن يَأۡتِيَ أَحَدَكُمُ ٱلۡمَوۡتُ فَيَقُولَ رَبِّ لَوۡلَآ أَخَّرۡتَنِيٓ إِلَىٰٓ أَجَلٖ قَرِيبٖ فَأَصَّدَّقَ وَأَكُن مِّنَ ٱلصَّٰلِحِينَ ١٠

死があなたがたを襲う前に、われが与えたものから施しなさい。かれは、「主よ、何故あなたは暫くの間の猶予を与えられないのですか。そうすればわたしは喜捨〔サダカ〕をして、善い行いの者になりますのに。」と言う。

日本語訳：三田了一 — quran.com/63:10

この節は、遅すぎる後悔を描いている。死が訪れたとき、怠った者は懇願する。**「主よ、何故あなたは暫くの間の猶予を与えられないのですか。そうすればわたしは喜捨〔サダカ〕をして……」** 彼が求めているのは礼拝や斎戒のための時間ではなく、**施しをする**ための時間であることに注目してほしい。その瞬間、自分が無駄にした施しの価値がどれほど大きかったかがはっきりと見えるからである。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 1419 番

حَدَّثَنَا مُوسَى بْنُ إِسْمَاعِيلَ، حَدَّثَنَا عَبْدُ الْوَاحِدِ، حَدَّثَنَا عُمَارَةُ بْنُ الْقَعْقَاعِ، حَدَّثَنَا أَبُو زُرْعَةَ، حَدَّثَنَا أَبُو هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ قَالَ جَاءَ رَجُلٌ إِلَى النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم فَقَالَ يَا رَسُولَ اللَّهِ أَىُّ الصَّدَقَةِ أَعْظَمُ أَجْرًا قَالَ « أَنْ تَصَدَّقَ وَأَنْتَ صَحِيحٌ شَحِيحٌ، تَخْشَى الْفَقْرَ وَتَأْمُلُ الْغِنَى، وَلاَ تُمْهِلُ حَتَّى إِذَا بَلَغَتِ الْحُلْقُومَ قُلْتَ لِفُلاَنٍ كَذَا، وَلِفُلاَنٍ كَذَا، وَقَدْ كَانَ لِفُلاَنٍ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه は言った。ある男が預言者 ﷺ のもとに来て尋ねた。「アッラーの使徒よ、最も報奨の大きい施しはどれですか。」彼は言われた。**「健康で財産に執着し、貧しさを恐れ、豊かさを望んでいるときに施すことである。**魂が喉元に達してから『誰それにこれだけ、誰それにこれだけ』と言うまで先延ばしにしてはならない。そのときにはもう、それは誰それ（相続人）のものになっているのだから。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ムーサー・イブン・イスマーイール ← アブドゥルワーヒド・イブン・ズィヤード ← ウマーラ・イブン・カアカーウ ← アブー・ズルア・イブン・アムル ← アブー・フライラ رضى الله عنه ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、ザカートの書（キターブ・ッ＝ザカート）、健康で財産に執着している者の施しの徳の章、ハディース第 1419 番。

判定： サヒーフ（真正）— ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:1419

最も報奨の大きい施しとは、**健康**で、**財産に執着し、貧しさを恐れ、まだ豊かになりたいと望んでいる**ときに行うものである。そのときこそ施しは最も難しく、だからこそ最も価値がある。魂がすでに喉元にあるとき、財産はもう相続人のものになっており、そのときの施しにはもはや犠牲がない。

施しは減らすのではなく、増やす

シャイターンは、与えれば貧しくなると絶えず人を脅す。アッラーの使徒 ﷺ は、毎朝祈る二人の天使の知らせによって、その恐れに答えられた。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 1442 番

حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، قَالَ حَدَّثَنِي أَخِي، عَنْ سُلَيْمَانَ، عَنْ مُعَاوِيَةَ بْنِ أَبِي مُزَرِّدٍ، عَنْ أَبِي الْحُبَابِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ أَنَّ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا مِنْ يَوْمٍ يُصْبِحُ الْعِبَادُ فِيهِ إِلاَّ مَلَكَانِ يَنْزِلاَنِ فَيَقُولُ أَحَدُهُمَا اللَّهُمَّ أَعْطِ مُنْفِقًا خَلَفًا، وَيَقُولُ الآخَرُ اللَّهُمَّ أَعْطِ مُمْسِكًا تَلَفًا ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「しもべたちが朝を迎える日には必ず二人の天使が降りてくる。一人は言う。**『アッラーよ、施す者に代わりのものをお与えください。』** もう一人は言う。**『アッラーよ、出し惜しむ者に（財産の）損失をお与えください。』**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：イスマーイール・イブン・アビー・ウワイス ← その兄弟 アブドゥルハミード・イブン・アビー・ウワイス ← スライマーン・イブン・ビラール ← ムアーウィヤ・イブン・アビー・ムザッリド ← アブー・ル＝フバーブ（サイード・イブン・ヤサール） ← アブー・フライラ رضى الله عنه ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、ザカートの書（キターブ・ッ＝ザカート）、「与えて畏れる者については」というアッラーの御言葉の章、ハディース第 1442 番。

判定： サヒーフ（真正） ― ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:1442

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 1410 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ مُنِيرٍ، سَمِعَ أَبَا النَّضْرِ، حَدَّثَنَا عَبْدُ الرَّحْمَنِ ـ هُوَ ابْنُ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ دِينَارٍ ـ عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي صَالِحٍ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم « مَنْ تَصَدَّقَ بِعَدْلِ تَمْرَةٍ مِنْ كَسْبٍ طَيِّبٍ ـ وَلاَ يَقْبَلُ اللَّهُ إِلاَّ الطَّيِّبَ ـ وَإِنَّ اللَّهَ يَتَقَبَّلُهَا بِيَمِينِهِ، ثُمَّ يُرَبِّيهَا لِصَاحِبِهِ كَمَا يُرَبِّي أَحَدُكُمْ فَلُوَّهُ حَتَّى تَكُونَ مِثْلَ الْجَبَلِ ». تَابَعَهُ سُلَيْمَانُ عَنِ ابْنِ دِينَارٍ. وَقَالَ وَرْقَاءُ عَنِ ابْنِ دِينَارٍ، عَنْ سَعِيدِ بْنِ يَسَارٍ، عَنْ أَبِي

هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم. وَرَوَاهُ مُسْلِمُ بْنُ أَبِي مَرْيَمَ وَزَيْدُ بْنُ أَسْلَمَ وَسُهَيْلٌ عَنْ أَبِي صَالِحٍ عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم.

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه は言った。アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「善い稼ぎからナツメヤシ一粒に相当するものを施す者は――アッラーは善いもの以外は受け入れられない――**アッラーはそれを右の御手で受け取られ、あなたがたが子馬を育てるように、その持ち主のためにそれを育て、ついには山のようにされる。**」（ブハーリーは言った。）スライマーンはイブン・ディーナールから同様に伝えた。ワルカーゥはイブン・ディーナールから、サイード・イブン・ヤサールから、アブー・フライラ رضى الله عنه から、預言者 ﷺ より伝えた。また、ムスリム・イブン・アビー・マルヤム、ザイド・イブン・アスラム、スハイルも、アブー・サーリフから、アブー・フライラ رضى الله عنه から、預言者 ﷺ より伝えた。

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブドゥッラー・イブン・ムニール ← アブー・ン＝ナドル（ハーシム・イブン・カースィム） ← アブドゥッラフマーン・イブン・アブドゥッラー・イブン・ディーナール ← その父 アブドゥッラー・イブン・ディーナール ← アブー・サーリフ・サンマーン ← アブー・フライラ رضى الله عنه。補強の伝承：スライマーン・イブン・ビラール ← イブン・ディーナール、および サイード・イブン・ヤサール、さらに ムスリム・イブン・アビー・マルヤム、ザイド・イブン・アスラム と スハイル・イブン・アビー・サーリフ。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、ザカートの書（キターブ・ッ＝ザカート）、善い稼ぎからの施しの章、ハディース第 1410 番。

判定： サヒーフ（真正） ― ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:1410

この二つのハディースは、この世の計算とは異なる「数学」を示している。この世の計算では、与えることは減ることを意味する。アッラーの計算では、許された稼ぎからの施しは、たとえナツメヤシ一粒の大きさでも**右の御手で受け取られ、子馬**

のように育てられ、ついには山のように大きくなる。そして毎朝、施す者のためには**代わり**を、出し惜しむ者の財産には**損失**を祈る天使がいるのである。

科学的知見：与えることは与える人を幸せにする

ダン、アクニン、ノートン（2008 年）は、お金の使い方と幸福について複数の研究を行った。ある実験では、参加者に一定額のお金（5 ドルまたは 20 ドル）を渡し、その日のうちに自分のために使うか、他人や寄付のために使ってもらった。その日の夕方、**他人のために**お金を使った人々は、受け取った額にかかわらずより高い幸福を報告した。

その後、アクニンらの研究チーム（2013 年）は 130 を超える国の調査データを調べ、**向社会的支出**、すなわち他人に与えることが、豊かな国でも貧しい国でも感情的幸福と結びついていることを見いだした。これは人間の本性に共通する傾向である可能性を示している。これは「与えて蓄えられたもの」こそ本当の財産であるというハディースと調和している。

限界： ダンの最初の実験のサンプルはやや小さく、いくつかの追試では当初の報告より小さな効果しか見られなかった。この世の幸福はイスラームにおける施しの主な目的ではなく、その目的はアッラーの御満悦である。しかしこれらの研究は、この世でも感じられる知恵を示している。

研究文献：

Dunn EW, Aknin LB, Norton MI (2008). Spending money on others promotes happiness. Science 319(5870):1687–1688. https://doi.org/10.1126/science.1150952

Aknin LB et al. (2013). Prosocial spending and well-being: Cross-cultural evidence for a psychological universal. J Pers Soc Psychol 104(4):635–652. https://doi.org/10.1037/a0031578

富を残り続ける持ち株に替える手順

1. ザカートを正確に支払う。 ザカートは任意の施しではなく、私たちの財産の中にある他人の権利である。収入、預金、金、事業のザカートを計算し、正確な指針については地域のザカート機関に相談しよう。

2. 施しを出来事ではなく習慣にする。 時々たくさんより、少しでも続けるほうがよい。毎週、たとえ硬貨一枚でも、施しのための少額を決めておこう。

3. たとえ少額でもワクフに寄進する。 今では多くの機関が少額の現金ワクフを受け付けている。ワクフの持ち株は、私たちが死んだあとも配当が支払われ続ける持ち株である。

4. 家族と親族を先にする。 家族の扶養は最も優れた施しであり、困っている親族に与えることには、施しと親族の絆を保つことの二つの報奨がある。アッラーの使徒 ﷺ がアブー・タルハに勧められたとおりである。

5. 遺言を書き、財産を整理する。 借金を記録し、相続の規定に従って相続人の権利を守り、望むなら財産の一部（三分の一を超えない範囲）を善行のために遺贈しよう。正しい手続きについては、関係機関に相談していただきたい。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

結び ― 心が豊かなら、清算は軽い

私たちは一つの絵から始めた。手の中の黄金、魂の試練。五つの章をたどって、富の試練は**量**ではなく、それを握る**魂**にあることがわかった。財産は少なくても、魂が貧しく落ち着かない人がいる。財産は多くても、魂が豊かで安らかな人がいる。アッラーの使徒 ﷺ は、この真理をとうの昔にまとめておられた。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 6446 番

حَدَّثَنَا أَحْمَدُ بْنُ يُونُسَ، حَدَّثَنَا أَبُو بَكْرٍ، حَدَّثَنَا أَبُو حَصِينٍ، عَنْ أَبِي صَالِحٍ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم قَالَ « لَيْسَ الْغِنَى عَنْ كَثْرَةِ الْعَرَضِ، وَلَكِنَّ الْغِنَى غِنَى النَّفْسِ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「**豊かさとは財産の多さではない。（本当の）豊かさとは心の豊かさである。**」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アフマド・イブン・ユーヌス ← アブー・バクル・イブン・アイヤーシュ ← アブー・ハスィーン（ウスマーン・イブン・アースィム） ← アブー・サーリフ・サンマーン ← アブー・フライラ رضى الله عنه ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』、心を和らげるものの書（キターブ・ッ＝リカーク）、豊かさとは心の豊かさであるの章、ハディース第 6446 番。

判定： サヒーフ（真正） ― ハディース学者の一致により、クルアーンに次いで最も真正な書とされる『サヒーフ・ブハーリー』に収録。

ソース：https://sunnah.com/bukhari:6446

ギナー・ン＝ナフス、すなわち心の豊かさとは、アッラーが与えられたものに心が満足し、他人の手にあるものを貪らず、財産の一部を失っても心が乱れないことである。心の豊かな人は富の奴隷から自由である。富はその人の手の中にあり、心の中にはない。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1054 番

حَدَّثَنَا أَبُو بَكْرِ بْنُ أَبِي شَيْبَةَ، حَدَّثَنَا أَبُو عَبْدِ الرَّحْمَنِ الْمُقْرِئُ، عَنْ سَعِيدِ بْنِ أَبِي، أَيُّوبَ حَدَّثَنِي شُرَحْبِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ شَرِيكٍ - عَنْ أَبِي عَبْدِ الرَّحْمَنِ الْحُبُلِيِّ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ، بْنِ عَمْرِو بْنِ الْعَاصِ أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « قَدْ أَفْلَحَ مَنْ أَسْلَمَ وَرُزِقَ كَفَافًا وَقَنَّعَهُ اللَّهُ بِمَا آتَاهُ ».

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・アムル・イブン・アース رضى الله عنهما によると、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**イスラームに入り、足りるだけの糧を授かり、アッラーが与えられたものに満足させてくださった（カナーア）者は、本当に成功した者である。**」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブー・バクル・イブン・アビー・シャイバ ← アブー・アブドゥッラフマーン・ムクリウ ← サイード・イブン・アビー・アイユーブ ← シュラフビール・イブン・シャリーク ← アブー・アブドゥッラフマーン・フブリー ← アブドゥッラー・イブン・アムル・イブン・アース رضى الله عنهما ← 預言者 ﷺ。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、ザカートの書（キターブ・ッ＝ザカート）、足りるだけの糧と満足の章、ハディース第 1054 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:1054

このハディースにおける成功（アル＝ファラーフ）には三つの要素がある。**イスラーム**、**足りるだけの糧**（カファーフ）、そして**カナーア**、すなわち足りていると感じる心である。預言者 ﷺ が「あふれる糧」ではなく、**足りる**糧と言われたことに注目してほしい。足りる糧は清算を軽くし、満足のないあふれる糧は清算を重くする。

まとめの表 ― クルアーンとハディースの秤における富

富の試練	安全な道
人を惹きつける飾りとしての富（第 1 章）	富は手の中に置き、心の中に置かない
豊かさを栄誉と思い込む（第 2 章）	安楽のときは感謝し、困窮のときは忍耐する

富の試練	安全な道
カールーンのような傲慢と出自の忘却（第3章）	「これは私の主の御恵みである」と認める
どこから得て何に使ったかを問われる（第4章）	許されたものを求め、均衡よく使う
相続人に残される財産（第5章）	施し、ザカート、ワクフに替える
貪欲な魂は決して満たされない	満足する魂はいつも豊かである

富を持つ者の心のチェックリスト

☐ **出どころ：** 私の収入源はすべて許されたものか。清めるべき疑わしいものはないか。

☐ **他人の権利：** 未払いの借金、労働者の賃金、遺産、借り物で、まだ片づいていないものはないか。

☐ **ザカート：** 収入、預金、金のザカートを正確に計算して支払ったか。

☐ **施し：** 私の施しは、少なくても続いているか。それとも思い出したときだけか。

☐ **心：** 他人の贅沢を見たとき、私の心は妬むのか、感謝するのか。私の視線は上を向いているか、下を向いているか。

☐ **傲慢：** 財産の少ない人を見下したり、自分の成功は自分だけの力だと感じたりしたことはないか。

☐ **遺言：** 借金を記録し、財産を整理し、相続人のためにわかりやすい遺言を書いたか。

☐ **ワクフ：** 私がいなくなったあとも報奨が流れ続ける「残り続ける持ち株」を、少なくとも一つ持っているか。

©2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

アッラーが、私たちの手の中の富を、マフシャルの野での重荷ではなく楽園への架け橋とし、私たちを心豊かで、清算が軽く、気前のよい者としてくださいますように。アッラーの使徒ﷺがよく唱えておられた祈りで結ぶことにしよう。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2721 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ الْمُثَنَّى، وَمُحَمَّدُ بْنُ بَشَّارٍ، قَالاَ حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ جَعْفَرٍ، حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، عَنْ أَبِي إِسْحَاقَ، عَنْ أَبِي الأَحْوَصِ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ، عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم أَنَّهُ كَانَ يَقُولُ «اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْهُدَى وَالتُّقَى وَالْعَفَافَ وَالْغِنَى».

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・マスウード رضى الله عنه によると、預言者ﷺはこう祈っておられた。**「アッラーよ、私はあなたに導き、敬虔、貞潔（禁じられたものからの清らかさ）、そして自足（人に頼らない心）を願います。」**

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ムハンマド・イブン・ムサンナー と ムハンマド・イブン・バッシャール ← ムハンマド・イブン・ジャアファル（グンダル） ← シュウバ・イブン・ハッジャージュ ← アブー・イスハーク・サビーイー ← アブー・ル＝アフワス・アウフ・イブン・マーリク・ジュシャミー ← アブドゥッラー・イブン・マスウード رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』、ズィクル・祈願・悔悟・赦しを求めることの書、ハディース第 2721 番。

判定： サヒーフ（真正） ― 二大真正集（サヒーハイン）の一つ『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2721

「アッラーよ、この世を私たちの手の中に置き、心の中には置かないでください。禁じられたものではなく許されたもので私たちを満たし、あなた以外の何ものにも頼らずにすむよう、あなたの御恵みで私たちを豊かにしてください。あなたが託された財産を、あなたの御前に立つ日に、私たちに不利な証人ではなく、私たちを軽くする証人としてください。アーミーン、万有の主よ。」

参考文献

『聖クルアーン』アラビア語本文：ウスマーン版（ハフス伝承）。日本語訳：三田了一訳『日亜対訳 聖クルアーン』。quran.com

イブン・カスィール『タフスィール・クルアーン・アズィーム』。tafsir.app/ibn-katheer

ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』。sunnah.com/bukhari

ムスリム・イブン・ハッジャージュ『サヒーフ・ムスリム』。sunnah.com/muslim

ティルミズィー『ジャーミウ・ティルミズィー』。sunnah.com/tirmidhi

ナワウィー『ミンハージュ（サヒーフ・ムスリム注釈）』および『リヤード・アッ＝サーリヒーン』。sunnah.com/riyadussalihin

Hj Che Alim Hj Che Haron『マフシャルの野で消えた持ち株 — 人の手へと移りゆく善行の物語』。quranscience.my

Brickman P, Coates D, Janoff-Bulman R (1978). Lottery winners and accident victims: is happiness relative? J Pers Soc Psychol 36(8):917–927. https://doi.org/10.1037/0022-3514.36.8.917

Killingsworth MA, Kahneman D, Mellers B (2023). Income and emotional well-being: A conflict resolved. Proc Natl Acad Sci USA 120(10):e2208661120. https://doi.org/10.1073/pnas.2208661120

Dittmar H, Bond R, Hurst M, Kasser T (2014). The relationship between materialism and personal well-being: A meta-analysis. J Pers Soc Psychol 107(5):879–924. https://doi.org/10.1037/a0037409

Piff PK et al. (2012). Higher social class predicts increased unethical behavior. Proc Natl Acad Sci USA 109(11):4086–4091. https://doi.org/10.1073/pnas.1118373109

Dunn EW, Aknin LB, Norton MI (2008). Spending money on others promotes happiness. Science 319(5870):1687–1688. https://doi.org/10.1126/science.1150952

Aknin LB et al. (2013). Prosocial spending and well-being: Cross-cultural evidence for a psychological universal. J Pers Soc Psychol 104(4):635–652. https://doi.org/10.1037/a0031578

支援と寄付

この電子書籍は、ムスリムのために**完全に無料で**発行されており、**決して販売されるものではありません。**研究、ウェブサイト quranscience.my の運営、今後の電子書籍の出版の費用のためのご寄付を心より歓迎いたします。ただし寄付は**義務ではありません。**アッラーがすべてのご寄付を、絶えることのない施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。「本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒ﷺは言われた。「施しは財産を減らさない。アッラーは、赦す僕に尊厳しか増し加えられない。そして、アッラーのためにへりくだる者は誰であれ、アッラーがその位を高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ、クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه .

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル・ワ・ッ＝スィラ・ワ・ル＝アダブ）、赦しと謙虚さの奨励の章、ハディース第 2588 番。

判定： サヒーフ ― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيدٍ - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒ﷺは言われた。「人が死ぬと、その行いは途絶える。ただし三つを除いて。絶えることのない施し、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

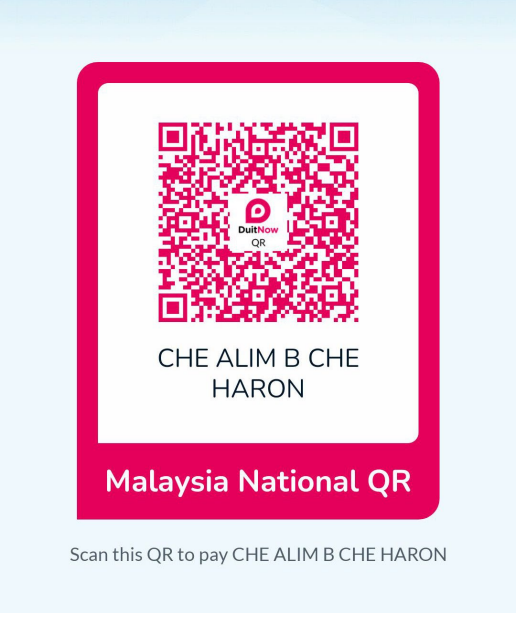
伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ、クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضي الله عنه .

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書（キターブ・ル＝ワスィーヤ）、死後に人に届く報いの章、ハディース第 1631 番。

判定： サヒーフ ― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:1631

JAZAKUMULLAHU KHAIRAN KATHIRA



上の QR コード（DuitNow、マレーシア）を読み取ってご寄付ください。



海外からのご寄付：DONATE ボタンをクリックするか、次をご覧ください
paypal.me/quranscience